

大津市総合計画第3期実行計画
(令和7年度)
進捗状況報告書

大津市
令和8年10月

目 次

1	第3期実行計画の施策と進捗管理	3
2	重点プロジェクトの評価及び今後の方向性（令和7年度）	5
3	施策の進捗状況（令和7年度）	7
資 料		
	特に注力する取組・関連する取組又は事業一覧（令和7年度）	46

1 第3期実行計画の施策と進捗管理

本市では、平成29年度から令和10年度までの12年間におけるまちづくりの基本理念、基本方針、基本政策を定めた大津市総合計画基本構想に掲げる将来都市像の実現に向けて、令和7年度から令和10年度までを計画期間とした第3期実行計画を策定しています。

第3期実行計画を着実に推進するため、毎年度、各施策の指標の実績値と主な取組事業の実施状況から各施策の進捗を評価し、今後の方向性の確認と見直しを行います。



基本方針 2

自然、歴史、文化、スポーツを重視し、
多くの人が集うまちを創ります

5 インバウンド観光で人が集い、
にぎわうまちにします

12 観光・MICEの推進
13 まちの魅力を生かしたにぎわいの創出
14 多文化共生・国際理解の推進

6 自然豊かな景観を守り育て、
自然と共生するまちにします

15 自然環境の保全

7 悠久の歴史と文化を大切にし、
次代に継承します

16 歴史文化遺産の保存・活用
17 古都にふさわしい景観づくり

8 スポーツと文化で、
生き生きと楽しむまちにします

18 スポーツの推進
19 文化・芸術活動の推進

基本方針 3

安心、快適に住み続けることのできる
活力のあるまちを創ります

9 安心、安全に暮らすことのできる
まちにします

20 災害に強いまちづくりの推進
21 安心して暮らせるまちづくりの推進
22 ライフラインの確保

10 コンパクトで質の高い
持続可能なまちにします

23 持続可能で活力ある地域形成
24 交通ネットワークの充実
25 住環境の整備

11 経済が活性化し、
元気なまちにします

26 商工業の振興
27 農林水産業の振興
28 就労支援と労働環境の充実

12 再生可能エネルギーの活用とごみの
適正処理でクリーンなまちにします

29 脱炭素社会の推進
30 循環型社会の推進

13 徹底した行財政改革を進め、
確かな都市経営を進めます

31 持続可能な行財政運営
32 スマート自治体の推進

2 重点プロジェクトの評価及び今後の方向性（令和7年度）

重点プロジェクト1 就学前教育・保育の魅力向上プロジェクト

令和7年度の 評価 (取組内容)	困難な状況にあるこどもや保護者への早期支援について、新たにこども家庭センター事業を立ち上げ、体制を整えた。 また、待機児童解消に向け、「待機児童緊急対策パッケージ」による就学前教育・保育の環境整備を進め、待機児童を101人減少させた。あわせて、市立幼稚園の再編の検討を行い、附属機関に諮問し、答申に向け検討いただいた。 さらに、大津市の発達支援体制についての見直し検討を進め、庁内検討会議を立ち上げた。
今後の方向性	引き続き待機児童解消に向けた就学前教育・保育の環境整備を進めるとともに、認定こども園化を含めた市立の就学前教育・保育施設に係る計画の策定と計画に基づく再編を推進していく。 また、学齢期まで切れ目なく支援するため4歳相談会及び5歳相談会の実施に向けて取り組むとともに、幅広い相談ニーズに対応できるよう相談支援体制の充実に向けて取組を行う。

重点プロジェクト2 市役所庁舎整備プロジェクト

令和7年度の 評価 (取組内容)	大津市庁舎整備基本計画策定懇話会や市民ワークショップの結果を踏まえ、皇子山総合運動公園（一部）での整備を前提に、公園と一体となった庁舎整備による交流の創出や防災力の向上を目指し、本市の庁舎整備の方針をとりまとめた「大津市庁舎整備基本計画」を令和7年8月に策定した。 その後、基本設計・実施設計業務の着手に向けて、令和7年12月に附属機関である大津市新庁舎整備基本設計・実施設計事業者選定委員会を設置の上、公募型プロポーザルによる事業者選定に向けた手続きを進めた。
今後の方向性	公園と一体となった庁舎整備による交流の創出や防災力の向上を目指し、大津市庁舎整備基本計画で示している想定スケジュールである令和14年度の供用開始に向けて、令和8年6月から基本設計、令和9年度から10年度にかけて実施設計を実施していく。

重点プロジェクト3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト

令和7年度の 評価 (取組内容)	本プロジェクトのきっかけである坂本城跡は令和7年9月に国指定史跡となった。これを受けて、三ノ丸の石垣を伴う堀が確認された地点について公有化を行い、適切な保存を行った。 また、リーフレットの作成や、展示等に活用するため出土木製品の保存処理を行った。
今後の方向性	令和8年7月に坂本城跡国史跡指定記念シンポジウムを開催した。引き続き情報発信等を行い、普及・啓発を進めていく。 また、史跡坂本城跡の保存・活用のマスタープランとなる保存活用計画を、令和8、9年度の2か年をかけて策定するとともに、この計画を踏まえ、令和10年度以降、史跡整備に取り組んでいく。

重点プロジェクト4 認知症施策推進プロジェクト

令和7年度の 評価 (取組内容)	令和7年度は、認知症施策推進本部会議を設置し、庁内関係部局が連携して認知症施策を総合的に推進する体制を整備するとともに、認知症に関する啓発や地域での理解促進に取り組んだ。オレンジリングフォーラムおおつの開催や、民間企業等と連携した商業施設等での啓発イベントを実施し、幅広い世代に認知症への関心を持ってもらう機会を創出した。 一方、18歳から64歳までの市民を対象とした認知症に係る意識調査を実施した結果、「新しい認知症観」の認知度が低いなどの課題も明らかとなった。
今後の方向性	今後策定予定の認知症施策推進計画に基づき、認知症の人や家族への支援を充実させるとともに、予防・早期発見、社会参加・当事者活躍につながる取組を推進していく。 また、学校や企業、商業施設等との連携を強化し、幅広い世代に向けた認知症の理解促進・周知啓発を進めていく。 さらに、地域の多様な人々が自然に交流できる「共生の居場所」の創出などを通じ、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを進めていく。

3 施策の進捗状況（令和7年度）

第3期実行計画では、32の施策に関して72指標を設定しています。令和7年度における指標の目標値に対する達成状況は、表1のとおりです。

【表1】目標値の達成状況

目標値の達成率	該当する指標
90%以上	49指標
75%以上90%未満	6指標
60%以上75%未満	7指標
60%未満（未達成）	10指標
合計	72指標

72指標のうちの76%にあたる55指標については、目標値に対して75%以上の達成率であり、令和7年度の指標の全体の達成状況としては、概ね順調であったと評価します。各指標の令和7年度の目標値に対する実績値は表2のとおりです。

【表2】指標の実績値

施策		指標	目標値（R7）	達成率 （達成状況）
			実績値（R7）	
1	切れ目のない子育て支援	出産後の4か月児健診で、「この地域で今後も子育てしていきたい」人の割合	98.0% ----- 98.5%	101%
		「おおつ子育てアプリとも☆育」の利用登録者数	6,000人 ----- 5,532人	92%
2	子どもを守る仕組みの充実	児童虐待防止に係る研修会の参加者数	636人 ----- 880人	138%
		発達相談を行った子どもの実人数	1,200人 ----- 1,223人	102%
		子ども・若者が意見を表明できる場の数	4か所 ----- 4か所	100%
3	子どもの教育の充実	子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値（3点満点）	2.43点 ----- 2.39点	98%
		保護者による学校評価アンケートの総合的な平均値（3点満点）	2.27点 ----- 2.22点	98%

4	高齢者の福祉・ 介護の充実と活 躍推進	企業・職域型の認知症サポーター養 成数	8,100 人 ----- 6,574 人	81%
		地域リハビリテーションサポーター 会議の延べ参加者数	170 人 ----- 90 人	53%
		介護予防に取り組む市民の数（介護 予防を目的とした教室等の延べ参加 者数）	1,000 人 ----- 917 人	92%
5	障害者福祉の充 実と社会参加の 促進	障害福祉に関する延べ相談件数	40,000 件 ----- 35,268 件	88%
		働き・暮らし応援センターを通じ て、一般就労した障害者数	95 人 ----- 62 人	65%
		公共施設のバリアフリーチェック実 施件数	2 件 ----- 2 件	100%
6	地域福祉の推進 と社会保障制度 の安定運営	生活困窮者自立相談支援事業におけ る、支援プランの評価件数のうち、 自立に向けての改善が見られた件数 の割合	94.0% ----- 100%	106%
		生活習慣病の治療者に占める脳血管 疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症 の割合	基準値からの改善 (9.8%) ----- 脳血管疾患 9.4%	未達成
			基準値からの改善 (10.4%) ----- 虚血性心疾患 12.0%	
			基準値からの改善 (2.1%) ----- 糖尿病性腎症 2.4%	
7	生涯にわたる健 康づくりの推進	平均寿命と健康寿命の差（男性）	基準値からの縮小 (1.64 年) ----- 1.80 年	未達成
		平均寿命と健康寿命の差（女性）	基準値からの縮小 (3.75 年) ----- 3.82 年	未達成

8	地域医療と保健衛生の確保	機能強化型訪問看護ステーションの事業所数	3 事業所 ----- 4 事業所	133%
		前年度指導実施施設等の感染症集団発生率(学校保健安全法が適用される施設を除く) ★	35.8% ----- 35.1%	107%
9	生涯学習の推進	熱心まちづくり出前講座の利用者数	2,900 人 ----- 1,688 人	58%
		利用者団体が講師を務める公民館等の講座の開催数	37 件 ----- 55 件	149%
10	地域コミュニティの維持・活性化	パワーアップ・地域活動応援事業の実施団体数	24 団体 ----- 22 団体	92%
		大学連携相互協力事業数	385 事業 ----- 409 事業	106%
11	人権及び平和意識の高揚と男女共同参画の推進	人権を考える大津市民のつどい参加者数	5,000 人 ----- 3,178 人	64%
		平和イベントへの参加者数	870 人 ----- 794 人	91%
		審議会等の委員における女性の割合	40.0% ----- 35.9%	90%
12	観光・MICEの推進	総宿泊客数	123 万人／年 ----- 114 万人／年	93%
		観光消費額	1,926 億円／年 ----- 1,956 億円／年	102%
13	まちの魅力を生かしたにぎわいの創出	大津湖岸なぎさ公園駐車場の駐車台数	171,485 台 ----- 217,968 台	127%
		大津駅乗降客数	33,164 人 ----- 34,658 人	105%
14	多文化共生・国際理解の推進	多文化共生に資する講座やイベントへの参加者数	200 人 ----- 259 人	130%
		国際理解につながる講座やイベントへの参加者数	1,200 人 ----- 517 人	43%
15	自然環境の保全	自然体験型環境学習等の参加者数	321 人 ----- 231 人	72%
16	歴史文化遺産の保存・活用	国・県・市指定文化財の指定、登録等件数	693 件 ----- 698 件	101%
		歴史博物館常設展及び企画展観覧者数	29,500 人 ----- 25,140 人	85%

17	古都にふさわしい景観づくり	景観保全のための地区計画、景観協 定設定地区面積	380.5ha ----- 380.3ha	100%
		歴史的風致形成建造物の指定件数	5 件 ----- 7 件	140%
18	スポーツの推進	市民の週 1 回以上の運動・スポーツ 実施率（18 歳以上）	65.0% ----- 59.8%	92%
		学校以外での 1 日当たりの運動時間 （小学校 5 年生対象）	男子 75.4 分 ----- 男子 68.2 分	88%
			女子 45.2 分 ----- 女子 38.9 分	
19	文化・芸術活動 の推進	子どもや若年層向け鑑賞・体験事業 の参加者数	440 人 ----- 583 人	133%
		文化情報ポータルサイトのアクセス 数	21,000 件 ----- 40,302 件	192%
20	災害に強いまち づくりの推進	優先作成対象者の個別避難計画作成 に対する同意率	40.0% ----- 45.5%	114%
		防災ナビの登録者数	27,000 人 ----- 28,315 人	105%
21	安心して暮らせ るまちづくりの 推進	人口 1 万人当たりの刑法犯罪認知件 数★	55 件／年 ----- 63 件／年	-700%
		市内の交通事故重傷者数★	60 人／年 ----- 86 人／年	40%
		人口 1 万人当たりの出火件数	基準値以下 (2.83 件／年) ----- 2.27 件／年	達成
		心肺停止傷病者の救命率	基準値以上 (10.7%／年) ----- 28.8%／年	達成
22	ライフラインの 確保	水道基幹管路の耐震化率	40.1% ----- 40.7%	101%
		污水管渠（災害時、特に重要な施設 の下流）の耐震化率	30.0% ----- 25.4%	85%
		ガス導管の耐震化率（本支管）	98.8% ----- 98.8%	100%

23	持続可能で活力ある地域形成	社会動態（社会増加数）	1,000 人 ----- 1,387 人	139%
		居住誘導区域人口密度	74.38 人/ha ----- 74.64 人/ha	100%
24	交通ネットワークの充実	公共交通（鉄道、路線バス、デマンド型乗合タクシー）利用者数	287,807 人 ----- 291,225 人	101%
25	住環境の整備	管理計画認定制度により認定したマンションの件数	9 件 ----- 30 件	333%
		苦情や通報のあった老朽・有害空き家等の指導方針確定率	80.0% ----- 83.0%	104%
		市営住宅における特定目的住宅の戸数	406 戸 ----- 406 戸	100%
26	商工業の振興	創業支援に係る事業者支援件数	2,600 件 ----- 1,555 件	60%
		市内事業者の業況値★	7.2 ポイント ----- ▲11.8 ポイント	-16%
27	農林水産業の振興	認定農業者数	36 人 ----- 25 人	69%
		水田における販売用野菜の作付面積	25.3ha ----- 27.9ha	110%
		学校給食における大津市産農産物の供給可能量	72.8 t ----- 48.5 t	67%
28	就労支援と労働環境の充実	有効求人倍率（大津公共職業安定所管内）	1.20 倍 ----- 0.88 倍	73%
		従業員の育児休業・育児休暇の取得推進等に熱心な企業等表彰社数	27 社 ----- 32 社	119%
		滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業登録社数（大津市分）	129 社 ----- 203 社	157%
29	脱炭素社会の推進	市内の温室効果ガス排出量★	1,528.266 t-CO ₂ ----- 1,518.035 t-CO ₂	112%
		市有施設におけるエネルギー使用量★	17,919Kℓ ----- 18,271Kℓ	34%
30	循環型社会の推進	市民一人当たりのごみ排出量（資源ごみ除く）★	671g/日 ----- 624g/日	2,450%
		不法投棄通報件数★	330 件 ----- 317 件	168%

31	持続可能な行財政運営	行政改革プランにおける取組達成評価「見込みどおり B 以上」	92.0%	102%
			93.8%	
32	スマート自治体の推進	手続オンライン化率	84.0%	100%
			84.4%	
		国が推奨するオープンデータセットの公開件数	16 件	106%
			17 件	
		プレスリリース件数	1,380 件	86%
			1,188 件	

※達成率＝実績値÷目標値×100

但し、★付きの指標は、達成率＝（実績値－基準値）÷（目標値－基準値）×100

施策1 切れ目のない子育て支援

施策目標	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実を図り、子育て中の方が安心して生き生きと子育てできるまちを目指します。																		
取組の方向性	(1)妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 (2)子育てを支援する仕組みの充実 (3)子どもの教育・保育の充実																		
指標進捗状況	出産後の4か月児健診で、「この地域で今後も子育てしていきたい」人の割合(%) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和7年度(基準値)</td><td>97.9</td><td>98</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>98.5</td><td>98</td></tr></tbody></table> 「おおつ子育てアプリ とも☆育」の利用登録者数(人) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年3月31日(基準値)</td><td>4,355</td><td>11,000</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>5,532</td><td>11,000</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和7年度(基準値)	97.9	98	令和8年度	98.5	98	年度	実績	目標値(R10)	令和5年3月31日(基準値)	4,355	11,000	令和7年度	5,532	11,000
年度	実績	目標値(R10)																	
令和7年度(基準値)	97.9	98																	
令和8年度	98.5	98																	
年度	実績	目標値(R10)																	
令和5年3月31日(基準値)	4,355	11,000																	
令和7年度	5,532	11,000																	
令和7年度の評価	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援については、妊婦等包括相談支援事業や乳幼児健康診査、また乳児家庭全戸訪問事業の取組において、子どもや子育て中の方に寄り添った支援を「こども家庭センター」として一体的に行うとともに、妊産婦健康診査費用助成等の妊娠・出産・子育てに対する経済的支援に取り組み、子育て家庭が抱える経済的・精神的な負担の軽減を図った。指標「出産後の4か月児健診で、「この地域で今後も子育てしていきたい」人の割合(%)」が令和7年度は98.5%となり、目標値を達成した。 子育てを支援する仕組みの充実については、つどいの広場や子育てステーション事業等、子育て中の親子が交流できる場の提供や、子育てに関する情報発信、健康相談、育児相談等に取り組み、悩みや不安を抱える保護者が孤立することのないよう場の提供や相談支援の充実を図った。指標「「おおつ子育てアプリ とも☆育」の利用登録者数(人)」は、令和7年度は5,532人となり、基準値である令和5年度より増加したものの、令和7年度の目標値に達することはできなかった。 子どもの教育・保育の充実については、保育士確保と併せて民間保育施設の整備を行うなど、就学前の子どもの育ちの場を確保することに努めた結果、令和8年4月の待機児童数が前年から101人減の31人となった。児童クラブについては、通所ニーズが高い地域において民間児童クラブを新たに1施設開所するなど市内全体の受入体制の充実を図った。																		
今後の方向性	令和8年度も引き続き妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援をするため、健康診査等の機会を通じた相談支援や、必要な経済的支援を継続していく。 子育てを支援する仕組みの充実を図るため、子育て相談や親子が交流できる場の提供に取り組むとともに、必要な情報が保護者の手元に届くよう、情報発信の充実に取り組む。 子どもの教育・保育の充実については、引き続き保育士確保及び民間保育施設の整備に努め、就学前の子どもの育ちの場の確保を図るとともに、児童クラブの通所ニーズの増加への対応に取り組む。																		

施策2 子どもを守る仕組みの充実

施策目標	社会全体が子ども・若者や家庭に寄り添い、支えることで、子どもの心身の健全な成長を育み、全ての子ども・若者が、自分らしく希望を持って成長できる社会を目指します。																											
取組の方向性	(1) 子どもの人権を守る (2) ライフステージに対応した一貫した発達支援 (3) 子ども・若者の健やかな育ちの支援																											
指標進捗状況	児童虐待防止に係る研修会の参加者数（人） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>618</td><td>700</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>880</td><td>700</td></tr></table> 発達相談を行った子どもの実人数（人） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>1,124</td><td>1,100</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>1,223</td><td>1,100</td></tr></table> 子ども・若者が意見を表明できる場の数（所） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>4</td><td>4</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	618	700	令和7年度	880	700	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	1,124	1,100	令和7年度	1,223	1,100	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	4	4	令和7年度	4	4
年度	実績	目標値(R10)																										
令和5年度(基準値)	618	700																										
令和7年度	880	700																										
年度	実績	目標値(R10)																										
令和5年度(基準値)	1,124	1,100																										
令和7年度	1,223	1,100																										
年度	実績	目標値(R10)																										
令和5年度(基準値)	4	4																										
令和7年度	4	4																										
令和7年度の評価	子どもの人権を守るについては、子どもや保護者、福祉や教育等の各関係機関の職員等が参加する研修事業を実施し、児童虐待の未然防止に努めた。研修の実施回数を増やすとともに、多様な開催方法により実施した結果、令和7年度の「児童虐待防止に係る研修会の参加者数」は880人となり、令和7年度の目標値を上回った。 ライフステージに対応した一貫した発達支援については、こども発達相談事業に取り組み、幼児期から学齢期までの発達相談を通じて、子どもの育ちと保護者の子育てを支えた。その結果、令和7年度の「発達相談を行った子どもの実人数」は1,223人となり、令和7年度の目標値を達成した。 子ども・若者の健やかな育ちの支援については、意見交流会の開催や子ども食堂でのアンケートに取り組み、子ども・若者の意見表明の場を設けた。その結果、「子ども・若者が意見を表明できる場の数」は、目標値である4か所を達成することができた。																											
今後の方向性	子どもの人権を守る取組については、令和8年度も引き続き児童虐待の問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、研修事業に取り組んでいく。研修の実施回数の増加や多様な開催方法を検討し、相談支援につながる機会を増やし、児童虐待の未然防止に努める。 ライフステージに対応した一貫した発達支援については、令和8年度も引き続き発達に課題のある子どもの相談支援の早期対応と学齢期を通じた切れ目のない発達支援に努めるなど、子どもと家庭に寄り添った取組につながるよう、事業を推進していく。 子ども・若者の健やかな育ちの支援については、令和8年度も引き続き意見交流会の開催をはじめとする子ども・若者の意見を聴く取組を推進し、子どもや若者との対話を通じて子ども・若者施策への反映を図り、聴取した意見のフィードバックに取り組む。																											

施策3 子どもの教育の充実

施策目標	子どもが自立した個人として、これからの社会を生き抜いていくために必要な資質や能力を養うとともに、多様性を尊重し、共に学び、将来の目標や夢を育むことができる教育を行います。																																				
取組の方向性	(1) 次代を生きる力の育成 (2) 特色ある学校づくりの推進 (3) 安心、安全な教育環境の整備																																				
指標進捗状況	子どもによる学校評価アンケート の総合的な平均値（3点満点） 実績 目標値 (R10) <table><caption>子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値</caption><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値 (R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>-</td><td>2.43</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>2.39</td><td>2.43</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>-</td><td>2.43</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>-</td><td>2.43</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td>-</td><td>2.43</td></tr></tbody></table> 保護者による学校評価アンケート の総合的な平均値（3点満点） 実績 目標値 (R10) <table><caption>保護者による学校評価アンケートの総合的な平均値</caption><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値 (R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>-</td><td>2.30</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>2.27</td><td>2.30</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>2.22</td><td>2.30</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>-</td><td>2.30</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td>-</td><td>2.30</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値 (R10)	令和5年度(基準値)	-	2.43	令和7年度	2.39	2.43	令和8年度	-	2.43	令和9年度	-	2.43	令和10年度	-	2.43	年度	実績	目標値 (R10)	令和5年度(基準値)	-	2.30	令和7年度	2.27	2.30	令和8年度	2.22	2.30	令和9年度	-	2.30	令和10年度	-	2.30
年度	実績	目標値 (R10)																																			
令和5年度(基準値)	-	2.43																																			
令和7年度	2.39	2.43																																			
令和8年度	-	2.43																																			
令和9年度	-	2.43																																			
令和10年度	-	2.43																																			
年度	実績	目標値 (R10)																																			
令和5年度(基準値)	-	2.30																																			
令和7年度	2.27	2.30																																			
令和8年度	2.22	2.30																																			
令和9年度	-	2.30																																			
令和10年度	-	2.30																																			
令和7年度の 評価	次代を生きる力の育成については、全国学力学習状況調査の結果を踏まえ各校において成果と課題を分析し、ICTを効果的に活用した授業改善や学ぶ力の向上に努めた。令和7年度の指標「子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値」は2.39、「保護者による学校評価アンケートの総合的な平均値」は2.22であり、令和7年度の目標値を達成することができなかったことから、各校が自校の課題を捉え、改善に向けた取組を進めていく必要がある。 特色ある学校づくりの推進については、子どもたちの思いをもとに地域・学校が力を合わせ、創意工夫を凝らした「学校夢づくりプロジェクト」を継続して実施することによって、大学や企業等との連携が深まり、子どもたちの学びの広がりや深まりにつながった。また、各校の学校行事や体験活動の実施状況を整理し、教育課程の見直しを進めた。 安心・安全な教育環境の整備については、トイレの改修工事や長寿命化計画に基づいた学校施設改修や体育館の空調設置等を実施し、学校の教育環境の整備に取り組んだ。																																				
今後の方向性	令和8年度も、すべての子どもにすべての教育活動で発達支持的生徒指導の視点を大切にし、子どもたちが自立した個人として、これからの社会を生き抜いていくために必要な資質や能力を養うとともに、多様性を尊重し、共に学び、将来の目標や夢を育むことができる教育の充実を図っていく。 次代を生きる力の育成については、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりや一人ひとりを大切にした教育活動を推進していく。 特色ある学校づくりの推進については、「学校夢づくりプロジェクト」を、これまでの「学校企画型」「連携型」に「ひと出会い型」を加えて実施することや、子どもや地域の実情を踏まえた学校教育目標の実現に向けた取組を進めていく。 安心・安全な教育環境の整備については、安心・安全な学校生活のための施設改修を計画的に進める等の取組を引き続き推進する。																																				

施策4 高齢者の福祉・介護の充実と活躍推進

施策目標	高齢者が住み慣れた地域で社会とつながり、生き生きと自分らしく、安心して暮らせるまちを目指します。																											
取組の方向性	(1) 認知症施策の充実と地域包括ケアの推進 (2) 高齢者が生き生きと活躍する仕組みづくり (3) 介護サービス基盤の整備																											
指標進捗状況	企業・職域型の認知症サポーター養成数（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年度(基準値)</td><td>5,773</td><td>9,000</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>6,574</td><td>9,000</td></tr></tbody></table> 地域リハビリテーションサポーター会議の延べ参加者数（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年度(基準値)</td><td>166</td><td>200</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>90</td><td>200</td></tr></tbody></table> 介護予防に取り組む市民の数（介護予防を目的とした教室等の延べ参加者数）（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年度(基準値)</td><td>851</td><td>1,300</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>917</td><td>1,300</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和6年度(基準値)	5,773	9,000	令和7年度	6,574	9,000	年度	実績	目標値(R10)	令和6年度(基準値)	166	200	令和7年度	90	200	年度	実績	目標値(R10)	令和6年度(基準値)	851	1,300	令和7年度	917	1,300
年度	実績	目標値(R10)																										
令和6年度(基準値)	5,773	9,000																										
令和7年度	6,574	9,000																										
年度	実績	目標値(R10)																										
令和6年度(基準値)	166	200																										
令和7年度	90	200																										
年度	実績	目標値(R10)																										
令和6年度(基準値)	851	1,300																										
令和7年度	917	1,300																										
令和7年度の評価	認知症施策の充実と地域包括ケアの推進については、認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症の人と関わる機会が多い企業に向けて、企業・職域型の認知症サポーター養成講座を実施するとともに、医療・介護連携の推進や生活支援体制の充実など、地域包括ケアシステムの充実に取り組んだ。指標「企業・職域型の認知症サポーター養成数」については、基準値よりも増加したものの目標値には至らなかった。 高齢者が生き生きと活躍する仕組みづくりについては、地域リハビリテーションサポーター会議の実施方法をオンラインから実地方式に変更した結果、参加者が減少し、指標「地域リハビリテーションサポーター会議の延べ参加者数」の目標値を達成することができなかったものの、指標「介護予防に取り組む市民の数」は、転倒予防教室の開催や自主活動支援を行ったことにより、概ね令和7年度の目標値を達成することができた。 介護サービス基盤の整備については、第9期大津市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、短期入所生活介護事業所から介護老人福祉施設への転換（4床）を採択した。																											
今後の方向性	認知症施策の充実と地域包括ケアの推進については、引き続き認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症の人と関わる機会が多い企業に向けて、企業・職域型の認知症サポーター養成講座を実施する。また、医療・介護連携の推進や生活支援体制の充実などを通じて、地域包括ケアシステムのさらなる深化・推進に取り組む。 高齢者が生き生きと活躍する仕組みづくりについては、地域リハビリテーションサポーター会議の実施方法を検討し、今後、より参加しやすい制度を構築していく。また、介護予防については、運動の動機付け支援の教室としているため、その後の運動継続状況を確認し、評価していく。さらに、高齢者の多様な社会参加の機会の促進に向けた取組を進めていく。 介護サービス基盤の整備については、第9期大津市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき引き続き整備事業者の公募を行う。																											

施策5 障害者福祉の充実と社会参加の促進

施策目標	障害がある人も障害のない人と同じ生活と活動を行い（ノーマライゼーション）、社会からの孤立や排除なく、それぞれの存在と役割を有して（ソーシャル・インクルージョン）、住み慣れた地域で安心して自立した生活ができるまちを目指します。																											
取組の方向性	(1) 障害福祉サービス等の充実 (2) 障害者の就労の支援 (3) 障害者に配慮したバリアフリー化の推進																											
指標進捗状況	障害福祉に関する延べ相談件数（件） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>37,892</td><td>42,000</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>35,268</td><td>42,000</td></tr></table> 働き・暮らし応援センターを通じて、一般就労した障害者数（人） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>63</td><td>100</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>62</td><td>100</td></tr></table> 公共施設のバリアフリーチェック実施件数（件） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>2</td><td>3</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	37,892	42,000	令和6年度	35,268	42,000	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	63	100	令和6年度	62	100	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	2	3	令和6年度	2	3
年度	実績	目標値(R10)																										
令和5年度(基準値)	37,892	42,000																										
令和6年度	35,268	42,000																										
年度	実績	目標値(R10)																										
令和5年度(基準値)	63	100																										
令和6年度	62	100																										
年度	実績	目標値(R10)																										
令和5年度(基準値)	2	3																										
令和6年度	2	3																										
令和7年度の 評価	障害福祉サービス等の充実については、障害のある人やその保護者、又は介助する人からの相談に応じるとともに、サービス提供事業者と連携した情報の提供や権利擁護のための支援を行った結果、相談件数は延べ35,268件となり、令和7年度の目標値に対し、約88%の達成状況であった。 障害者の就労の支援については、障害のある人の自立に向けた就労支援を行う「おおつ働き・暮らし応援センター」の運営支援に取り組んだが、一般就労に移行した障害者数は62人となり、令和7年度の目標値には至らなかった。 障害者に配慮したバリアフリー化の推進については、障害のある人が安心して快適に外出や社会参加ができるよう、令和7年度は公共施設のバリアフリーチェックを2件実施し、目標値を達成することができた。																											
今後の方向性	障害福祉サービス等の充実については、障害のある人にとって相談しやすく連携のとれた相談支援体制の充実を図るとともに、新たに相談支援専門員を雇用した事業者に対する補助を継続することで慢性的に不足している相談支援専門員の増員を促し、「のぞまないセルフプラン」の解消に取り組む。 障害者の就労の支援については、就労を希望する障害者に対して、希望に応じた就労の場の確保を図るとともに、「おおつ働き・暮らし応援センター」と連携して、就労の意向確認から就労後の定着までの総合的な支援に取り組む。 障害者に配慮したバリアフリー化の推進については、インクルーシブな新庁舎の検討を含め、障害当事者の方や関係機関と現地を確認することで改良点や課題を抽出し、その結果を関係課と情報共有することで、更なるバリアフリーの推進に取り組む。																											

施策6 地域福祉の推進と社会保障制度の安定運営

施策目標	地域福祉の充実を図り、人と人、人と社会が世代や分野を越えてつながり、支え合う社会を目指します。また、市民の暮らしの安心と健康を支えるため、健全で安定的な社会保障制度の運営を行います。																
取組の方向性	(1) 地域福祉の推進 (2) 自立支援の推進 (3) 暮らしの安心と健康を支える基盤の安定																
指標進捗状況	生活困窮者自立相談支援事業における、支援プランの評価件数のうち、自立に向けての改善が見られた件数の割合（％） 実績 目標値(R10) 100.0 95.0 90.0 85.0 80.0 令和5年度の平均値(基準値) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 <table><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>92.3</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>100</td></tr></table> 生活習慣病の治療者に占める脳血管疾患の割合（％） 実績 目標値(R10) 12.00 11.00 10.00 9.00 8.00 令和5年度(基準値) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 <table><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>9.8</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>9.4</td></tr></table> 生活習慣病の治療者に占める虚血性心疾患の割合（％） 実績 目標値(R10) 15.00 10.00 5.00 令和5年度(基準値) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 <table><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>10.4</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>12.0</td></tr></table> 生活習慣病の治療者に占める糖尿病性腎症の割合（％） 実績 目標値(R10) 3.00 2.50 2.00 1.50 1.00 令和5年度(基準値) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 <table><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>2.1</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>2.4</td></tr></table>	令和5年度(基準値)	92.3	令和7年度	100	令和5年度(基準値)	9.8	令和7年度	9.4	令和5年度(基準値)	10.4	令和7年度	12.0	令和5年度(基準値)	2.1	令和7年度	2.4
令和5年度(基準値)	92.3																
令和7年度	100																
令和5年度(基準値)	9.8																
令和7年度	9.4																
令和5年度(基準値)	10.4																
令和7年度	12.0																
令和5年度(基準値)	2.1																
令和7年度	2.4																
令和7年度の評価	地域福祉の推進については、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、庁内関係所属と関係機関が連携した重層的支援体制整備事業に取り組み、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業や参加支援事業(マッチング支援)など、地域課題の包括的な支援の強化を図った。 自立支援の推進については、生活困窮者自立相談支援事業に取り組み、生活困窮者の自立を促進するための相談支援や包括的な支援体制を維持した上で、アウトリーチによる支援を強化してきた。その結果、指標「支援プランの評価件数のうち、自立に向けての改善が見られた件数の割合」が令和7年度は100%となり、目標値を達成した。 暮らしの安心と健康を支える基盤の安定については、糖尿病患者を対象に個別の生活指導や糖尿病教室を実施するとともに、高血圧や高脂血症等により治療が必要な未受診者537人に対し、訪問や電話による受診勧奨を行い、126人が医療機関を受診した。その結果、生活習慣病に関する3つの指標の実績値のうち、「脳血管疾患」については基準値よりも改善したが、「虚血性心疾患」及び「糖尿病性腎症」については基準値からの改善には至らなかった。																
今後の方向性	令和8年度も重層的支援体制整備事業のアウトリーチ等による継続的支援や参加支援、生活困窮者の自立促進のための相談支援などについて、関係機関等と連携を図りながら推進を図っていく。 また、医療や生活習慣の改善が必要な市民への受診勧奨や生活指導を行うとともに、市民が健康づくりに取り組むことができるよう啓発に努める。																

施策7 生涯にわたる健康づくりの推進

施策目標	市民一人一人が自らの健康を大切にして、ライフステージに応じた健康づくりに取り組めるまちを目指します。												
取組の方向性	(1)生活習慣病予防と健康寿命の延伸 (2)食育の推進 (3)心の健康づくりの推進												
指標進捗状況	平均寿命と健康寿命の差：男性 <table border="1"> <caption>平均寿命と健康寿命の差：男性</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度(基準値)</td> <td>1.64</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> 平均寿命と健康寿命の差：女性 <table border="1"> <caption>平均寿命と健康寿命の差：女性</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度(基準値)</td> <td>3.75</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>3.82</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績	令和5年度(基準値)	1.64	令和7年度	1.8	年度	実績	令和5年度(基準値)	3.75	令和7年度	3.82
年度	実績												
令和5年度(基準値)	1.64												
令和7年度	1.8												
年度	実績												
令和5年度(基準値)	3.75												
令和7年度	3.82												
令和7年度の評価	生活習慣病予防と健康寿命の延伸については、がんや生活習慣病等の予防啓発を実施した。また、がん・生活習慣病の早期発見、早期治療のため、がん検診や歯周病検診、特定健康診査等を実施した。健（検）診の受診率は個別通知等により概ね滋賀県平均と同等となっている。加えて、脳血管疾患等の原因となる未受診の高血圧患者への訪問等による受診勧奨を行ったが、平均寿命と健康寿命の差がやや広がり、目標の達成には至らなかった。 食育の推進については、学校給食において、栄養教諭や楽食プロモーターによる食育指導、食育動画の配信、Instagramへの献立内容等の投稿を実施した。また、朝食欠食率が特に高い若い世代（20～39歳）に対しては、食生活を見直すきっかけとなる内容の食育講座を実施した。講座後のアンケートでは、9割の参加者が今後の食生活改善に生かせると回答しており、意識の変容が見られたことから、児童、生徒及び若い世代の食育の推進に寄与することができた。 心の健康づくりの推進については、「心のサポーター養成研修」や自殺予防の街頭啓発、依存症や心の健康に関する正しい知識の普及のためホームページの見直し等を行った。また、精神的な不調を抱え、支援を必要とする方に切れ目のない支援が行えるよう関係機関と協議を行い、地域包括ケアシステムの構築に努めるとともに、支援を希望する自殺未遂者には「いのちをつなぐ相談員」を派遣した。												
今後の方向性	生活習慣病予防と健康寿命の延伸については、早期発見・早期治療に向けて、健（検）診を引き続き実施する。また、市民が健康づくりに取り組めるよう、正しい知識の普及、啓発に努め、高血圧や糖尿病の重症化を予防するため未治療者への受診勧奨を引き続き実施する。 食育の推進については、学校給食を通じて児童・生徒に食への関心を持ってもらい、正しい食習慣が身につけられるような取組を進めるとともに、若い世代に向けても食生活の改善につながる啓発に取り組む。 心の健康づくりの推進については、関係機関等との協議内容や現行計画の評価を踏まえ、第2期大津市自殺対策計画を策定するとともに、引き続き正しい知識の普及・啓発を図り、支援を必要とする方への継続支援を行う。また、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向け関係機関との連携を強化する。												

施策8 地域医療と保健衛生の確保

施策目標	市民が安全に、安心して医療を受けることができるよう地域医療の充実を図るとともに、市民の生命と健康を確保するための健康危機管理体制を整備します。																																				
取組の方向性	(1) 地域医療の充実 (2) 健康危機管理対策の推進 (3) 動物愛護の推進																																				
指標進捗状況	機能強化型訪問看護ステーションの事業所数（事業所） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>5</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>5</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>5</td></tr></tbody></table> 前年度指導実施施設等の感染症集団発生率（学校保健安全法が適用される施設を除く）（％） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td></td><td>20.0</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>46.4</td><td>20.0</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>35.1</td><td>20.0</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>20.0</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>20.0</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	4	5	令和7年度	4	5	令和8年度		5	令和9年度		5	令和10年度		5	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)		20.0	令和7年度	46.4	20.0	令和8年度	35.1	20.0	令和9年度		20.0	令和10年度		20.0
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	4	5																																			
令和7年度	4	5																																			
令和8年度		5																																			
令和9年度		5																																			
令和10年度		5																																			
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)		20.0																																			
令和7年度	46.4	20.0																																			
令和8年度	35.1	20.0																																			
令和9年度		20.0																																			
令和10年度		20.0																																			
令和7年度の評価	地域医療の充実については、訪問診療を行う診療所をバックアップする病院に対して補助金を交付しており、令和7年度から新たに地方独立行政法人市立大津市民病院が加わり、4病院となった。また、指標「機能強化型訪問看護ステーションの事業所数」は、昨年度と同様4事業所であった。 健康危機管理対策の推進については、新型コロナ対応の経験を踏まえた政府行動計画、滋賀県行動計画の改正を受け、今後の感染症危機に迅速・的確に対応できるよう、令和8年3月に「大津市新型インフルエンザ等対策行動計画」の抜本的な改正を行った。また、感染症対策として、集団発生や重症化のリスクが高い高齢者施設や保育施設等を対象に、施設所管課等と連携した電話や訪問による調査・指導を実施したことにより、指標「前年度指導実施施設の感染症集団発生率」は35.1%に改善し、令和7年度の目標値を達成することができた。 動物愛護の推進については、返還譲渡率が犬88%、猫67%となり、犬猫ともに、適正飼育の普及啓発により、返還譲渡率が向上している。また、地域猫活動支援事業の対象は、地域における当該活動の継続的な拡がりにより、新たに7組増えて合計99組となった。																																				
今後の方向性	地域医療の充実については、令和8年度も引き続き訪問診療や訪問看護体制を強化するため、補助金により事業者を支援するとともに、市民や地域の医療機関等からの多様なニーズに応じる地方独立行政法人市立大津市民病院の支援を行う。 健康危機管理対策の推進については、自然災害だけではなく新たな感染症が拡大した場合の対応も含め、引き続き県や医療機関、大津市三師会等の関係団体と平時からの情報共有などによる連携強化を図るとともに、災害対策備品や医薬品・衛生材料の備蓄、研修や訓練等を通じた人材育成などの健康危機管理体制の整備に努めていく。また、感染症集団発生のあった施設においては、より早期に感染が終息できるよう、施設所管課と連携し平時からの体制整備を含め支援するとともに、社会福祉施設等を対象とした研修会の更なる充実により、感染症対策を推進する。 動物愛護の推進については、引き続き犬猫等の適正飼育の普及啓発や地域猫活動の支援に取り組む。																																				

施策9 生涯学習の推進

施策目標	市民一人一人が豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通じて意欲的に学び、その学びの成果を自分自身やまちづくりに生かすことのできる環境づくりを進めます。																		
取組の方向性	(1) 学びの環境づくり (2) 学びを広げ深める支援																		
指標進捗状況	熱心まちづくり出前講座の利用者数（人） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>2694</td><td>3500</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>1688</td><td>3500</td></tr></table> 利用者団体が講師を務める公民館等の講座の開催数（件） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>32</td><td>52</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>55</td><td>52</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	2694	3500	令和7年度	1688	3500	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	32	52	令和7年度	55	52
年度	実績	目標値(R10)																	
令和5年度(基準値)	2694	3500																	
令和7年度	1688	3500																	
年度	実績	目標値(R10)																	
令和5年度(基準値)	32	52																	
令和7年度	55	52																	
令和7年度の評価	学びの環境づくりについては、公民館及びコミュニティセンターをはじめとする各施設での講座やイベントの開催促進を図るとともに、親子ふれあい教室、科学工作教室、歴史や文化の講演会、高齢者向け健康体操など、ライフステージに応じた多様な学習機会を提供した。また、図書館を中心とした電子図書及びオーディオブックの利用促進や本市のLINEアカウントや子育てアプリを活用した学習情報の発信など、ICTを活用した学びの場の提供にも取り組んだ。 指標「熱心まちづくり出前講座の利用者数」は、令和6年1月に発生した能登半島地震の影響から「風水害や地震災害に関する講座」の申込が集中したが、令和7年度は大きな災害がなく同講座の申込が減少したため基準値より大きく減少し、令和7年度の目標を達成できなかった。 学びを広げ深める支援については、文化祭事業への補助や発表場所の提供など、学習成果の活用への支援を行った。また、地域の拠点である公民館及びコミュニティセンターの職員に対し、コーディネート力の向上を目的とした研修を実施するとともに、市民ボランティアの活動促進や、学校や地域、大学など多様な主体との連携や協働に取り組んだ。その結果、指標「利用者団体が講師を務める公民館等の講座の開催数」が令和7年度は55件となり、令和7年度も目標値を大きく上回った。																		
今後の方向性	令和8年度も引き続き、学びの環境づくりを推進するため、ライフステージに応じた多様な学習機会の提供とICTを活用した取組を継続するとともに、講座等の参加者の伸び悩みや固定化などの課題に対し、事業内容の見直しや情報発信の工夫を重ねながら、より多くの市民に学びを提供できるよう努めていく。 また、学びを広げ深める支援については、これまでの取組を踏まえつつ、市民や多様な団体がより主体的かつ意欲的に学び、つながりや連携を深めながら、学習成果を生かした活動ができるよう支援に努める。																		

施策10 地域コミュニティの維持・活性化

施策目標	地域の多様な主体による地域の特色に合わせたまちづくりと持続可能な地域コミュニティの実現を目指します。																																				
取組の方向性	(1) 地域コミュニティの活性化の支援 (2) 市民協働の推進 (3) 高校生や大学生との連携																																				
指標進捗状況	パワーアップ・地域活動応援事業 の実施団体数(団体) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>19</td><td>35</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>22</td><td>35</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>35</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>35</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>35</td></tr></tbody></table> 大学連携相互協力事業数(件) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>380</td><td>400</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>409</td><td>400</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>400</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>400</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>400</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	19	35	令和7年度	22	35	令和8年度		35	令和9年度		35	令和10年度		35	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	380	400	令和7年度	409	400	令和8年度		400	令和9年度		400	令和10年度		400
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	19	35																																			
令和7年度	22	35																																			
令和8年度		35																																			
令和9年度		35																																			
令和10年度		35																																			
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	380	400																																			
令和7年度	409	400																																			
令和8年度		400																																			
令和9年度		400																																			
令和10年度		400																																			
令和7年度の評価	地域コミュニティの活性化の支援については、令和7年度は、パワーアップ・地域活動応援事業補助金や、自治会活動のデジタル化を支援する、ふれあいネット導入支援事業等の各種事業により、自治会活動等を支援してきた。その結果、指標「パワーアップ・地域活動応援事業の実施団体数」は22団体となり、令和7年度の目標値に対し、92%の達成率となった。 市民協働の推進については、地域コミュニティの維持・活性化につながる支援を行ったところ、「大津市協働のまちづくり推進計画」に基づいて各種事業に取り組み、地域の様々な主体が連携・協力してまちづくりを行うまちづくり協議会が、令和8年3月時点で18学区設立された。 高校生や大学生との連携については、学生が主体的に地域課題解決に向けた提案を行う、次世代まちづくり事業や次世代ワークショップを実施し、次世代を担う若者の育成を行った。また、大学との連携では、国スポ・障スポにおいて学生などに参画いただくとともに、庁舎整備においても大学の専門的知見から助言を得るなど、様々なテーマで連携を図った結果、指標「大学連携相互協力事業数」の令和7年度の実績値は409となり、目標値を達成した。																																				
今後の方向性	地域コミュニティの活性化の支援については、自治会活動のデジタル化等の支援を行うとともに、パワーアップ・地域活動応援事業補助金等により、地域の特色を生かした主体的な取組を支援することで、地域コミュニティの活性化を図る。 市民協働の推進については、令和8年4月の市民活動センター直営化を契機に、市民、市民団体、事業者及び行政がこれまで以上に連携・協力してまちづくりに取り組む環境づくりを進める。まちづくり協議会について、設立済み学区への支援や未設立学区への情報提供等を行うことにより、地域の多様な主体が参画する協働のまちづくりを推進する。 高校生や大学生との連携については、持続可能な地域コミュニティの形成に向けて、連携する高等学校を拡充するなどし、若者の人材育成に努めていく。また、大学との連携を一層強化し、継続的な協力体制を構築する。																																				

施策11 人権及び平和意識の高揚と男女共同参画の推進

施策目標	人権尊重と男女平等、平和社会への意識が高まり、一人一人が互いを認め合いながら、個性と能力を発揮できる社会環境の形成を目指します。																		
取組の方向性	(1)人権啓発の推進 (2)平和意識の高揚 (3)男女共同参画の推進																		
指標進捗状況	人権を考える大津市民のつどい参加者数(人) 実績 目標値(R10) <table><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>3,263</td><td>5,000</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>3,178</td><td>5,000</td></tr></table> 平和イベントへの参加者数(人) 実績 目標値(R10) <table><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>870</td><td>870</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>794</td><td>870</td></tr></table> 審議会等の委員における女性の割合(%) 実績 目標値(R10) <table><tr><td>令和6年4月1日</td><td>36.0</td><td>40.0</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>35.9</td><td>40.0</td></tr></table>	令和5年度(基準値)	3,263	5,000	令和7年度	3,178	5,000	令和5年度(基準値)	870	870	令和7年度	794	870	令和6年4月1日	36.0	40.0	令和7年度	35.9	40.0
令和5年度(基準値)	3,263	5,000																	
令和7年度	3,178	5,000																	
令和5年度(基準値)	870	870																	
令和7年度	794	870																	
令和6年4月1日	36.0	40.0																	
令和7年度	35.9	40.0																	
令和7年度の評価	人権啓発の推進については、人権啓発紙「輝きびと」を年3回発行したほか、街頭啓発や人権擁護委員による人権相談、人権研修会を開催した。また、人権関係団体と連携し、年間8回の人権講座を実施するとともに、各地域では、「人権を考える大津市民のつどい運営委員会」が中心となり、人権学習集会を開催した。さらに、「人権を守る大津市民の会」と協働し、人権に関するポスターや標語等の作品募集、冊子の作成を行うなど、様々な取組を進めたが、指標「人権を考える大津市民のつどい参加者数」は令和7年度の目標値には至らなかった。 平和意識の高揚については、令和7年が戦後80年の節目の年であったため、平和祈念展として、大津市歴史博物館での関連企画展と会期を合わせ、同館にて、広島平和記念資料館から借用した被爆資料の展示、記録映像の上映、折り鶴・メッセージコーナー及び戦争関連図書閲覧コーナーの設置などの取組を行った。また、原爆の日及び終戦の日に黙とうへの参加を広報紙で呼びかけるとともに、終戦の日には、市内の寺院等で一斉に鐘を撞く「平和の鐘撞き事業」を実施した。さらに、青山中学校において平和祈念コンサートを実施するなど幅広い世代への平和意識を啓発する取組を行ったが、指標「平和イベントへの参加者数」は、令和7年度は目標値には至らなかった。 男女共同参画の推進については、男性の家事育児参画推進事業や女性活躍推進事業の実施に加え、男女共同参画推進団体と連携し市民フォーラムを開催した。また、LGBTQを始めとする性の多様性への理解促進を目的に、アドバイザー派遣や電話相談を実施した。DVの防止に関しては、相談窓口の周知とともに、デートDV出前授業を実施した。また、男女共同参画センターにおいて、各種セミナーを開催し学習機会を提供するとともに、電話・面接による相談窓口を開設した。令和7年度の指標「審議会等の委員における女性割合」は35.9%と目標値には至らなかったものの、施策に位置付けた取組については着実に実施することができた。																		
今後の方向性	人権啓発の推進については、市民との協働による人権学習や人権啓発紙の発行及び関係団体との連携による相談事業や学習会、啓発活動等、現在行っている取組を継続することで、引き続き人権意識の高揚を図る。 平和意識の高揚については、平和イベントの開催やホームページ等での啓発を実施することにより、継続した平和啓発活動を推進し、広く市民の平和意識の高揚を図っていく。 男女共同参画の推進については、イベントや各種セミナーの開催などにより、性別による固定的な役割分担の意識の見直しを図り、男性の家事・育児及び介護への参画及び政策や方針決定過程への女性の参画を促進することで、全ての人が自分らしく、最大限に力を発揮できる社会環境の整備を進めていく。																		

施策12 観光・MICEの推進

施策目標	琵琶湖や比良・比叡の山々に代表される豊かな自然、世界遺産・日本遺産を始めとした深い歴史、四季を通じて楽しめるスポーツ、アクティビティ等の「大津ならではの魅力」が認知され、選ばれ続ける観光地を目指します。また、MICEの誘致を地域経済の活性化とまちの魅力向上につなげます。																																				
取組の方向性	(1)「大津ならではの魅力」発信と観光誘客 (2)MICEの誘致 (3)観光基盤の整備の促進																																				
指標進捗状況	総宿泊客数（万人） <table><caption>総宿泊客数（万人）</caption><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>115</td><td>135</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>114</td><td>135</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>-</td><td>135</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>-</td><td>135</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td>-</td><td>135</td></tr></tbody></table> 観光消費額（億円） <table><caption>観光消費額（億円）</caption><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>1,827</td><td>2,100</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>1,956</td><td>2,100</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>-</td><td>2,100</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>-</td><td>2,100</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td>-</td><td>2,100</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	115	135	令和7年度	114	135	令和8年度	-	135	令和9年度	-	135	令和10年度	-	135	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	1,827	2,100	令和7年度	1,956	2,100	令和8年度	-	2,100	令和9年度	-	2,100	令和10年度	-	2,100
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	115	135																																			
令和7年度	114	135																																			
令和8年度	-	135																																			
令和9年度	-	135																																			
令和10年度	-	135																																			
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	1,827	2,100																																			
令和7年度	1,956	2,100																																			
令和8年度	-	2,100																																			
令和9年度	-	2,100																																			
令和10年度	-	2,100																																			
令和7年度の評価	「大津ならではの魅力」発信と観光誘客については、「第3期大津市観光交流基本計画」に基づき、船舶を活用した観光コンテンツの創出に対する補助、ドラマ「ちはやふる-めぐり-」や「成瀬は天下を取りにいく」など機会を捉えた情報発信、国宝・重要文化財に指定された琵琶湖疏水を活用した事業において京都市などとの連携を行った。 MICEの誘致については、「大津市MICE推進戦略」に基づき、コンベンション開催等事業補助金の交付やノベルティ提供等の各種支援策を実施するとともに、MICE専用パンフレットを作成した。令和7年度は32件のコンベンションを開催することができた。 観光基盤の整備の促進については、名勝に指定されている旧竹林院の庭園調査や修繕を実施するとともに、外国人観光客受入のための通訳ガイドの育成や受入環境整備に対する補助に取り組んだ。 その結果、指標「総宿泊客数」は令和7年度の目標値に至らなかったが、観光入込客数は増加したことから、指標「観光消費額」は1,956億円となり目標値を達成した。																																				
今後の方向性	「大津ならではの魅力」発信と観光誘客については、新たに策定した第4期大津市観光交流基本計画に基づき、令和9年度に本番を迎えるJRデスティネーションキャンペーンに向けて、コンテンツ造成や情報発信の準備を進めるとともに、京都市をはじめ他自治体との連携などに取り組む。 MICEの誘致については、令和8年3月に策定した同計画に基づき、大学や関連団体を対象とした誘致活動を展開するとともに、各種商談会への参加を通じて、MICE開催地としての本市の魅力を発信する。 観光基盤の整備の促進については、雄琴温泉供給に係る調査や設備更新及び旧竹林院の庭園工事等の観光施設の維持整備を進めるとともに、引き続き、外国人観光客を含めた観光客の受入整備等を進める。																																				

施策13 まちの魅力を生かしたにぎわいの創出

施策目標	琵琶湖や比良・比叡の山並み等の豊かな自然環境や、今に継承される多くの歴史文化遺産といった本市の魅力を最大限に生かして人を呼び込み、まちの回遊性を高め、まちのにぎわいを創出します。																																				
取組の方向性	(1) なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクトの推進 (2) 歴史まちづくりの推進 (3) 鉄道駅周辺の土地利用との連携																																				
指標進捗状況	大津湖岸なぎさ公園駐車場の駐車台数（台） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>158,785</td><td>190,000</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>217,968</td><td>190,000</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>210,000</td><td>190,000</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>190,000</td><td>190,000</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td>190,000</td><td>190,000</td></tr></table> 大津駅乗降客数（人） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>33,164</td><td>33,000</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>34,658</td><td>33,000</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>33,000</td><td>33,000</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>33,000</td><td>33,000</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td>33,000</td><td>33,000</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	158,785	190,000	令和7年度	217,968	190,000	令和8年度	210,000	190,000	令和9年度	190,000	190,000	令和10年度	190,000	190,000	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	33,164	33,000	令和7年度	34,658	33,000	令和8年度	33,000	33,000	令和9年度	33,000	33,000	令和10年度	33,000	33,000
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	158,785	190,000																																			
令和7年度	217,968	190,000																																			
令和8年度	210,000	190,000																																			
令和9年度	190,000	190,000																																			
令和10年度	190,000	190,000																																			
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	33,164	33,000																																			
令和7年度	34,658	33,000																																			
令和8年度	33,000	33,000																																			
令和9年度	33,000	33,000																																			
令和10年度	33,000	33,000																																			
令和7年度の 評価	なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクトの推進については、なぎさ公園サンシャインビーチの再整備に取り組み、公園の充実を図った結果、駐車場の駐車台数が令和7年度は217,968台となり、目標値を達成した。大津港周辺においては、エリアプラットフォームの設立やエリアビジョンの策定により、官民連携を促進する基盤整備を行った。 歴史まちづくりの推進については、歴史的風致形成建造物を新たに3件指定するとともに3件の修理補助を実施し、建造物の保全を行った。また、3重点区域全てに地域主体で歴史まちづくりに取り組む団体「エリア部会」が設立され、本市支援のもと、地域の特色を生かした活動が実施され、幅広い世代が歴史文化に触れる機会を創出した。 鉄道駅周辺の土地利用との連携については、大津駅前の公共空間を活用したにぎわいの創出に向けて、事業者の発掘、育成を行い、公共空間を活用した民間による事業展開を促進した結果、駅前のイベントや出店日数が増加したことで、令和7年度の指標「大津駅乗降客数」については34,658人となり、目標値を達成した。																																				
今後の方向性	なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクトの推進については、引き続きなぎさ公園の充実を図るとともに令和8年度は、滋賀県による大津港活性化・再整備実施計画の策定が予定されていることから、その内容や周辺事業者の動向を見極めながら、エリアの魅力向上、にぎわい創出に向けて官民連携のもと取り組む。 歴史まちづくりの推進については、引き続き、所有者の理解と協力を得ながら、歴史的風致形成建造物の指定を進め、修理に対する支援を行う。併せて、地域の歴史文化の掘り起こしや魅力の情報発信、エリア部会の活動支援を通じて、後継者の育成や地域活性化につなげていく。 鉄道駅周辺の土地利用との連携については、民間事業者や株式会社まちづくり大津を主体とする大津駅前エリアを活用したにぎわいの創出に向けて引き続き連携を図っていく。また、膳所駅に関しては周辺土地利用者と連携した南側駅前広場を検討していく。 これらの取り組みにより、まちの回遊性を高め、本市の魅力を最大限に生かしたにぎわいの創出を推進する。																																				

施策14 多文化共生・国際理解の推進

施策目標	国籍や民族等の異なる人々が互いの違いを認め、尊重し合いながら、地域住民の一員として安心して生活できる多文化共生のまちを目指します。																																				
取組の方向性	(1) 多文化共生の推進 (2) 国際理解の推進																																				
指標進捗状況	多文化共生に資する講座やイベントへの参加者数（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>200</td><td>300</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>259</td><td>300</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>300</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>300</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>300</td></tr></tbody></table> 国際理解につながる講座やイベントへの参加者数（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>1177</td><td>1300</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>517</td><td>1300</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>1300</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>1300</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>1300</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	200	300	令和7年度	259	300	令和8年度		300	令和9年度		300	令和10年度		300	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	1177	1300	令和7年度	517	1300	令和8年度		1300	令和9年度		1300	令和10年度		1300
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	200	300																																			
令和7年度	259	300																																			
令和8年度		300																																			
令和9年度		300																																			
令和10年度		300																																			
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	1177	1300																																			
令和7年度	517	1300																																			
令和8年度		1300																																			
令和9年度		1300																																			
令和10年度		1300																																			
令和7年度の評価	多文化共生の推進については、地域住民と外国人市民をつなぐイベントや、学校における多文化共生に関する講座を実施した結果、指標「多文化共生に資する講座やイベントへの参加者数（人）」は令和7年度の目標値を達成し、より多くの市民に対し多文化共生に関する啓発を図ることができた。 国際理解の推進については、（公財）大津市国際親善協会との共催により実施してきた国際理解に係るイベントの開催が見送られたことから、指標「国際理解につながる講座やイベントへの参加者数」は令和7年度の目標値には至らなかったが、このうち国際交流員による国際文化理解教室の参加者数に限ると、校園長会等での周知に取り組んだ結果、令和5年度（基準値の年度）の337人から517人に大幅に増えたことから、より多くの児童生徒に対し、国際理解を促進することができた。																																				
今後の方向性	令和8年度に策定する「多文化共生・国際化推進プラン（仮称）」で定める、今後の多文化共生・国際交流の方向性や具体的な施策に基づき、市民の多文化共生及び国際理解を推進する取組を引き続き実施していく。																																				

施策15 自然環境の保全

施策目標	豊かな自然に魅力を感じ、環境保全のために自ら行動する「環境人」を育成し、本市の魅力ある自然環境を次代へ継承します。																		
取組の方向性	(1)琵琶湖を始めとする水環境の保全 (2)生物多様性の保全 (3)「環境人」の育成の推進																		
指標進捗状況	自然体験型環境学習等の参加者数（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>321</td><td>350</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>231</td><td>350</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>-</td><td>350</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>-</td><td>350</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td>-</td><td>350</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	321	350	令和7年度	231	350	令和8年度	-	350	令和9年度	-	350	令和10年度	-	350
年度	実績	目標値(R10)																	
令和5年度(基準値)	321	350																	
令和7年度	231	350																	
令和8年度	-	350																	
令和9年度	-	350																	
令和10年度	-	350																	
令和7年度の 評価	琵琶湖を始めとする水環境の保全については、河川愛護活動として、地域の河川愛護団体による河川の美化清掃活動を実施するとともに、琵琶湖のヨシ帯の保全事業（ヨシ景観水質保全事業）として、地域団体によるヨシ刈りやヨシたいまつを行い、前年度を上回る参加者数があった。 生物多様性の保全については、身近な環境市民調査（調査対象:チョウ、調査員数:203人、調査期間:4月～10月）を実施し、延べ報告件数4,880件から確認された個体数は11,919匹であった。市内で記録されたチョウ108種類のうち、その73%にあたる79種が市街地など「身近な場所」で観察されていることから、市内の良好な自然環境が保たれていることが窺えた。 「環境人」の育成の推進については、大津こども環境探偵団事業に取り組んだが、当該活動を支援する団体（ボランティア団体）の担い手不足に加え、開催環境（低年齢化や熱中症のリスク等）の変化に対応するため、参加募集人数を50人から40人に、年間開催回数を4回から3回に見直した。また、自然家族事業の取組では、開催地周辺でのクマの出没による事業の中止や、実施日当日の天候不順による参加者の減少等の影響を受けた結果、指標「自然体験型環境学習等の参加者数」は令和7年度の目標値には至らなかった。																		
今後の方向性	令和8年度は引き続き、事業の継続に向けた課題点に対応し、取組を推進していく。特に、河川愛護活動やヨシ保全活動にあたっては参加者の高齢化や地域コミュニティの希薄化、大津こども環境探偵団事業にあってはボランティア団体の担い手不足が課題であり、大学生等の新たなボランティアの発掘強化を進めるとともに、広報・周知方法も工夫していく。																		

施策16 歴史文化遺産の保存・活用

施策目標	郷土への理解と愛着を深めた市民と共に、歴史文化遺産を生かしたまちづくりを行い、歴史文化遺産を次代に継承します。																		
取組の方向性	(1)文化財の調査と保存 (2)歴史文化遺産の活用と魅力発信 (3)地域の歴史文化遺産の担い手づくり																		
指標進捗状況	国・県・市指定文化財の指定、登録等件数 (件) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>689</td><td>710</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>698</td><td>710</td></tr></tbody></table> 歴史博物館常設展及び企画展観覧者数 (人) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>29,394</td><td>30,000</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>25,140</td><td>30,000</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	689	710	令和7年度	698	710	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	29,394	30,000	令和7年度	25,140	30,000
年度	実績	目標値(R10)																	
令和5年度(基準値)	689	710																	
令和7年度	698	710																	
年度	実績	目標値(R10)																	
令和5年度(基準値)	29,394	30,000																	
令和7年度	25,140	30,000																	
令和7年度の 評価	文化財の調査と保存については、未指定文化財調査に継続して取り組み、その成果を報告書の刊行や展示等によって周知している。指定及び登録に関しては、新たに6件が大津市の指定文化財になった。その結果、指標「国・県・市指定文化財の指定、登録件数」が令和7年度は698件となり、令和7年度の目標値を達成することができた。また、坂本城三ノ丸跡地を公有化し、適切に保存している。 歴史文化遺産の活用と魅力発信については、歴史博物館で「瀬田国民学校絵日記」展や「れきはくの大津絵」展のほか、ミニ企画展ではユネスコ無形文化遺産に追加登録された大津祭の懸装品を展示した。また、関連講座や史跡の見学会などを通じて、地域の魅力を発信した。このような取組を進めたが、例年に比べて企画展の回数（日数）が少なかったことなどから、指標「歴史博物館常設展及び企画展観覧者数」は、25,140人と令和7年度の目標値には及ばなかった。 地域の歴史文化遺産の担い手づくりについては、小中学生の郷土学習機会を提供するため、中学生へのリーフレット配布に加えて、小学生向けに地域学習のための副読本を新たに3冊刊行した。また、地域の諸団体の依頼による講師派遣などにも対応し、地域のニーズにあわせた学びの機会が提供できた。																		
今後の方向性	文化財の調査と保存については、未指定文化財調査によって、文化財の掘り起こしから成果の共有や公開まで、円滑なサイクルができつつある。また、大津市文化財保護審議会を定常的に開催し、未指定文化財調査等によって新たに見つかった文化財を大津市の指定文化財に指定することについて諮っていく。また、史跡坂本城跡については、令和8年度から2か年をかけてマスタープランとなる保存活用計画を策定し、適切な保存と活用を行っていく。 歴史文化遺産の活用と魅力発信については、歴史博物館の観覧者数は令和7年度の目標値には届かなかったものの、アンケート結果などによると展示観覧者の満足度は高いことから、目標値の達成を目指し、時機を得た企画やSNS等を活用した発信に努めていく。 地域の歴史文化遺産の担い手づくりについては、未指定文化財調査を行い、文化財の修理や保存の相談などを受けることで、所有者が文化財の担い手として活動するための手助けに、また、中学生へのリーフレットの配布や小学生向けの副読本の刊行は、子どもたちの郷土学習機会になるため、今後も事業を継続して行い、歴史文化遺産の保存と活用を着実に進めていく。																		

施策17 古都にふさわしい景観づくり

施策目標	自然や歴史景観の保全と活用により、古都大津の美しい景観を守り育てます。また、琵琶湖のほとりに位置するまちとして、広域的景観の保全や連続性・統一性のある景観形成を進めます。																																				
取組の方向性	(1)次代に引き継ぐ景観づくり (2)良好な景観形成のための誘導																																				
指標進捗状況	景観保全のための地区計画、景観協定設定地区面積 (ha) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (ha)</th><th>目標値 (R10) (ha)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年4月1日(基準値)</td><td>380.3</td><td>381.3</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>380.3</td><td>381.3</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>381.3</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>381.3</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>381.3</td></tr></tbody></table> 歴史的風致形成建造物の指定件数(件) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (件)</th><th>目標値 (R10) (件)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年4月1日(基準値)</td><td>1</td><td>11</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>7</td><td>11</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>11</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>11</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>11</td></tr></tbody></table>	年度	実績 (ha)	目標値 (R10) (ha)	令和6年4月1日(基準値)	380.3	381.3	令和7年度	380.3	381.3	令和8年度		381.3	令和9年度		381.3	令和10年度		381.3	年度	実績 (件)	目標値 (R10) (件)	令和6年4月1日(基準値)	1	11	令和7年度	7	11	令和8年度		11	令和9年度		11	令和10年度		11
年度	実績 (ha)	目標値 (R10) (ha)																																			
令和6年4月1日(基準値)	380.3	381.3																																			
令和7年度	380.3	381.3																																			
令和8年度		381.3																																			
令和9年度		381.3																																			
令和10年度		381.3																																			
年度	実績 (件)	目標値 (R10) (件)																																			
令和6年4月1日(基準値)	1	11																																			
令和7年度	7	11																																			
令和8年度		11																																			
令和9年度		11																																			
令和10年度		11																																			
令和7年度の評価	次代に引き継ぐ景観づくりについては、指標「景観保全のための地区計画、景観協定設定地区面積」は令和7年度の目標値にはわずかに至らなかったものの、地区設定に関する相談があり、景観保全の観点から支援することができた。 指標「歴史的風致形成建造物の指定件数」に関しては、当該建造物を新たに3件指定した結果、累計指定件数は7件となり、令和7年度の目標値の5件を上回った。また、指定した建造物の保存整備のため、3件の修理補助を実施し、建造物の保全を通じて歴史的景観の保全を図った。 その他、草津市との共同開催で「景観づくりチャレンジ隊」を実施し、両市の親子19組52名参加のもと、広域景観の保全や対岸景観についての啓発を行った。 良好な景観形成のための誘導については、第2次大津市景観計画及びガイドラインを施行し、景観関係法令に基づく規制誘導や、景観アドバイス制度を4件実施するなど、市民や事業者が実施する景観づくりを支援することができた。																																				
今後の方向性	令和8年度も引き続き、所有者の理解と協力を得ながら、歴史的風致形成建造物の指定及び修理に対する支援を実施し、歴史的景観の保全を推進する。また、地区計画等に関する相談があれば景観保全の観点から支援するとともに、草津市との連携した取組や、景観啓発事業の一つである「きらッと大津景観絵画展」等を継続して実施していく。 これらの歴史的風致維持向上計画に基づく取組と市民啓発事業や景観法等に基づく規制誘導とをあわせて実施することにより、歴史や自然と調和した景観形成に努めることで古都大津の魅力を更に高める取組を推進していく。																																				

施策18 スポーツの推進

施策目標	地域や関係団体と共に、スポーツを「する」、「みる」及び「ささえる」機会を創出し、市民が運動・スポーツを身近に感じることが出来るまちを目指します。	
取組の方向性	(1) スポーツ活動の推進 (2) スポーツを支える人材の育成と支援 (3) 子どもの運動能力の向上	
指標進捗状況	市民の週1回以上の運動・スポーツ実施率 (18歳以上) (%) 実績 目標値(R10) 75.0 65.0 55.0 令和5年度(基準値) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 60.5 59.8 学校以外での1日当たりの運動時間 (小学校5年生男子対象) (分) 実績 目標値(R10) 80.0 70.0 60.0 令和5年度(基準値) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 75 68.2 学校以外での1日当たりの運動時間 (小学校5年生女子対象) (分) 実績 目標値(R10) 55.0 45.0 35.0 令和5年度(基準値) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 44.6 38.9 <td> スポーツ活動の推進については、各種スポーツ団体やスポーツイベント主催者への補助金・負担金の交付、地域のスポーツ指導者向けの研修の開催、スポーツ施設の管理・整備等の取組を行った。その結果、指標「市民の週1回以上の運動・スポーツ実施率」が令和7年度は59.8%となり、目標値にはわずかに届かなかったものの、市民が参加できるスポーツイベントの実施や、地域・競技団体等への活動支援を継続してきたことで、令和4年度以降、全体として増加傾向にあり、堅調に推移している。 スポーツを支える人材の育成と支援については、地域のスポーツ指導者やスポーツ推進委員の研修を開催し、資質向上を図った。 子どもの運動能力の向上については、指標「学校以外での1日当たりの運動時間」が示すとおり、令和7年度は男子68.2分、女子38.9分となり、どちらも目標値である全国平均を下回っている。その要因としては、スクリーンタイムや肥満傾向の増加といったコロナ禍に幼少期を過ごしたことによる生活様式の変化や、近年の気候変動の影響によりスポーツに割ける時間や選べる種目が制限される状況が続くことで運動を習慣的に行う児童とそうでない児童との差が広がったことであると考えられる。 </td>	スポーツ活動の推進については、各種スポーツ団体やスポーツイベント主催者への補助金・負担金の交付、地域のスポーツ指導者向けの研修の開催、スポーツ施設の管理・整備等の取組を行った。その結果、指標「市民の週1回以上の運動・スポーツ実施率」が令和7年度は59.8%となり、目標値にはわずかに届かなかったものの、市民が参加できるスポーツイベントの実施や、地域・競技団体等への活動支援を継続してきたことで、令和4年度以降、全体として増加傾向にあり、堅調に推移している。 スポーツを支える人材の育成と支援については、地域のスポーツ指導者やスポーツ推進委員の研修を開催し、資質向上を図った。 子どもの運動能力の向上については、指標「学校以外での1日当たりの運動時間」が示すとおり、令和7年度は男子68.2分、女子38.9分となり、どちらも目標値である全国平均を下回っている。その要因としては、スクリーンタイムや肥満傾向の増加といったコロナ禍に幼少期を過ごしたことによる生活様式の変化や、近年の気候変動の影響によりスポーツに割ける時間や選べる種目が制限される状況が続くことで運動を習慣的に行う児童とそうでない児童との差が広がったことであると考えられる。
今後の方向性	スポーツ活動の推進については、引き続き目標達成に向けて、近年の猛暑などを考慮した適正なスポーツイベントの運営を推進するとともに、地域や競技団体等と連携を図り、事業内容を精査していく。 スポーツを支える人材の育成と支援については、地域のスポーツ指導者向けの研修を開催するほか、地域で行われる大会やイベント等のボランティアとしての活動の機会を積極的に周知し、参加を促していく。 子どもの運動能力の向上については、市内の関係団体と連携しながら、幼少期から子どもたちが楽しみながら体を動かすことができる事業を実施し、運動機会の充実を図っていく。	

施策19 文化・芸術活動の推進

施策目標	文化・芸術活動を通して、市民の心の豊かさと地域への愛着や誇りを育み、まちのにぎわいにつなげることを目指します。また、大河ドラマ「光る君へ」の放映を契機に、注目を集めた源氏物語等の文学をレガシーとして、本市の文化振興につなげます。																																				
取組の方向性	(1)文化・芸術に親しむ環境づくり (2)大河ドラマ「光る君へ」のレガシーの活用																																				
指標進捗状況	子どもや若年層向け鑑賞・体験事業の参加者数(人) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>355</td><td>700</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>583</td><td>700</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>700</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>700</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>700</td></tr></table> 文化情報ポータルサイトのアクセス数(件) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td></td><td>40,000</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>40,302</td><td>40,000</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>40,000</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>40,000</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>40,000</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	355	700	令和7年度	583	700	令和8年度		700	令和9年度		700	令和10年度		700	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)		40,000	令和7年度	40,302	40,000	令和8年度		40,000	令和9年度		40,000	令和10年度		40,000
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	355	700																																			
令和7年度	583	700																																			
令和8年度		700																																			
令和9年度		700																																			
令和10年度		700																																			
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)		40,000																																			
令和7年度	40,302	40,000																																			
令和8年度		40,000																																			
令和9年度		40,000																																			
令和10年度		40,000																																			
令和7年度の評価	文化・芸術に親しむ環境づくりについては、子ども・親子向け鑑賞・体験事業として、伝統文化親子教室や指定管理者と連携した事業を複数展開した。その結果、指標「子どもや若年層向け鑑賞・体験事業の参加者数(人)」が令和7年度は583人となり、市民会館でのイベントへの参加者が増えたことなどにより、令和7年度の目標値を上回った。また、文化情報ポータルサイト（ミナエル）を令和7年度から運用を開始したところ、文化イベント関連へのアクセスが多く年間40,302アクセス数となり、令和7年度の目標値を達成することができた。 大河ドラマ「光る君へ」のレガシーの活用については、令和7年度から「文学のまち大津」ブランディング事業を開始し、文学資源の調査や市民アンケート等を踏まえたブランディング戦略の策定を進めるとともに、市民参加型イベントや情報発信を通じて機運醸成を図った。																																				
今後の方向性	引き続き、「光る君へ」を契機として高まった文学への関心や機運を継承・発展させ、「文学のまち大津」の取組を推進していく。また、『源氏物語』をはじめとする本市の豊かな文学資源を生かし、市民が文学に親しみ、創作や交流を楽しめる機会の充実を図るとともに、次世代を担う人材の育成や多様な主体と連携しながらブランディング戦略の検討を進めていく。 本市の文化的魅力の向上とシビックプライドの醸成とともに、ユネスコ創造都市ネットワーク（UCCN）文学分野への加盟も視野に入れ、準備を進めていく。																																				

施策20 災害に強いまちづくりの推進

施策目標	様々な自然災害に対する市民の防災意識の高揚や関係機関の危機管理意識の向上を図るとともに、災害時に迅速に対応できる基盤と仕組みを構築します。																																				
取組の方向性	(1) 建物や環境の安全性の確保 (2) 地域防災力の向上 (3) 災害情報基盤の整備																																				
指標進捗状況	優先作成対象者の個別避難計画作成に対する同意率 (%) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標値 (R10) (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和25年度(基準値)</td><td>35.7</td><td>-</td></tr><tr><td>令和27年度</td><td>45.5</td><td>-</td></tr><tr><td>令和28年度</td><td>-</td><td>50</td></tr><tr><td>令和29年度</td><td>-</td><td>50</td></tr><tr><td>令和30年度</td><td>-</td><td>50</td></tr></tbody></table> 防災ナビの登録者数 (人) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (人)</th><th>目標値 (R10) (人)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和25年4月1日(基準値)</td><td>22,879</td><td>-</td></tr><tr><td>令和27年度</td><td>28,315</td><td>-</td></tr><tr><td>令和28年度</td><td>-</td><td>33,000</td></tr><tr><td>令和29年度</td><td>-</td><td>33,000</td></tr><tr><td>令和30年度</td><td>-</td><td>33,000</td></tr></tbody></table>	年度	実績 (%)	目標値 (R10) (%)	令和25年度(基準値)	35.7	-	令和27年度	45.5	-	令和28年度	-	50	令和29年度	-	50	令和30年度	-	50	年度	実績 (人)	目標値 (R10) (人)	令和25年4月1日(基準値)	22,879	-	令和27年度	28,315	-	令和28年度	-	33,000	令和29年度	-	33,000	令和30年度	-	33,000
年度	実績 (%)	目標値 (R10) (%)																																			
令和25年度(基準値)	35.7	-																																			
令和27年度	45.5	-																																			
令和28年度	-	50																																			
令和29年度	-	50																																			
令和30年度	-	50																																			
年度	実績 (人)	目標値 (R10) (人)																																			
令和25年4月1日(基準値)	22,879	-																																			
令和27年度	28,315	-																																			
令和28年度	-	33,000																																			
令和29年度	-	33,000																																			
令和30年度	-	33,000																																			
令和7年度の 評価	建物や環境の安全性の確保については、防災重点農業用ため池や河川の改修、雨水渠整備や急傾斜地崩壊防止事業について着実な整備や保守点検を実施し、安全性の向上を図った。また、既存建築物の耐震化、盛土規制法の運用開始や地すべり防止対策に係る県、地域との連携など着実に実績を積み重ねた。 地域防災力の向上については、庁舎整備基本計画の策定、消防団員の確保、自主防災組織等との各種訓練や会議の実施、防災士の養成や地区防災計画の策定など地域との相互協力を積み重ねるとともに、避難所となる学校体育館の空調設備や備蓄品の充実など、国が進める方針に沿った対応を実施した。 災害情報基盤の整備については、総合防災情報システムの職員による当該システム利用について浸透が図れた。 また、指標としている個別避難計画作成に対する同意率の向上を図るため、出前講座等を通じた当該計画の周知、認知度の向上に努めた結果、令和7年度の目標値を達成することができた。また、防災ナビについても総合防災訓練等で積極的にPR活動を実施し、登録者数の増加に取り組んだ結果、令和7年度の目標値を達成することができた。																																				
今後の方向性	引き続き、関連する取組・事業については、ハード、ソフト両面から防災力の向上に寄与すべく推進する。特に、小学校体育館の空調設備の整備、トイレカーやパーティションメント等の導入により、避難所における良好な生活環境の確保に努める。 また、河川、水路及び雨水渠機能の向上や急傾斜、盛土等に関連する取組を進めることにより、都市の防災力増強を推進する。 さらに、令和8年度はハザードマップを更新することにより個別避難計画作成の対象者も増えることから、計画作成事業に積極的に取り組むとともに、防災ナビやポケットおおつのアプリ活用等についても周知啓発し、市民の防災意識の高揚を図る。																																				

施策21 安心して暮らせるまちづくりの推進

施策目標	犯罪を未然に防止し、交通事故が少なく、消防・救急体制が充実した、誰もが安心、安全に暮らすことのできるまちを目指します。																																																																								
取組の方向性	(1) 防犯活動の強化 (2) 交通安全の推進 (3) 消防・救急体制の充実																																																																								
指標進捗状況	人口1万人当たりの刑法犯罪認知件数（件/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年(基準値)</td><td>-</td><td>55</td></tr><tr><td>令和7年</td><td>56</td><td>55</td></tr><tr><td>令和8年</td><td>63</td><td>55</td></tr><tr><td>令和9年</td><td>-</td><td>55</td></tr><tr><td>令和10年</td><td>-</td><td>55</td></tr></table> 市内の交通事故重傷者数（人/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年(基準値)</td><td>-</td><td>60</td></tr><tr><td>令和7年</td><td>103</td><td>60</td></tr><tr><td>令和8年</td><td>86</td><td>60</td></tr><tr><td>令和9年</td><td>-</td><td>60</td></tr><tr><td>令和10年</td><td>-</td><td>60</td></tr></table> 人口1万人当たりの出火件数（件/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和3～4年の全国平均値</td><td>-</td><td>2.8</td></tr><tr><td>令和7年</td><td>2.83</td><td>2.8</td></tr><tr><td>令和8年</td><td>2.27</td><td>2.8</td></tr><tr><td>令和9年</td><td>-</td><td>2.8</td></tr><tr><td>令和10年</td><td>-</td><td>2.8</td></tr></table> 心肺停止傷病者の救命率（%/年） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和3～4年の全国平均値</td><td>-</td><td>18.1</td></tr><tr><td>令和7年</td><td>10.7</td><td>18.1</td></tr><tr><td>令和8年</td><td>28.8</td><td>18.1</td></tr><tr><td>令和9年</td><td>-</td><td>18.1</td></tr><tr><td>令和10年</td><td>-</td><td>18.1</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年(基準値)	-	55	令和7年	56	55	令和8年	63	55	令和9年	-	55	令和10年	-	55	年度	実績	目標値(R10)	令和5年(基準値)	-	60	令和7年	103	60	令和8年	86	60	令和9年	-	60	令和10年	-	60	年度	実績	目標値(R10)	令和3～4年の全国平均値	-	2.8	令和7年	2.83	2.8	令和8年	2.27	2.8	令和9年	-	2.8	令和10年	-	2.8	年度	実績	目標値(R10)	令和3～4年の全国平均値	-	18.1	令和7年	10.7	18.1	令和8年	28.8	18.1	令和9年	-	18.1	令和10年	-	18.1
年度	実績	目標値(R10)																																																																							
令和5年(基準値)	-	55																																																																							
令和7年	56	55																																																																							
令和8年	63	55																																																																							
令和9年	-	55																																																																							
令和10年	-	55																																																																							
年度	実績	目標値(R10)																																																																							
令和5年(基準値)	-	60																																																																							
令和7年	103	60																																																																							
令和8年	86	60																																																																							
令和9年	-	60																																																																							
令和10年	-	60																																																																							
年度	実績	目標値(R10)																																																																							
令和3～4年の全国平均値	-	2.8																																																																							
令和7年	2.83	2.8																																																																							
令和8年	2.27	2.8																																																																							
令和9年	-	2.8																																																																							
令和10年	-	2.8																																																																							
年度	実績	目標値(R10)																																																																							
令和3～4年の全国平均値	-	18.1																																																																							
令和7年	10.7	18.1																																																																							
令和8年	28.8	18.1																																																																							
令和9年	-	18.1																																																																							
令和10年	-	18.1																																																																							
令和7年度の 評価	防犯活動の強化については、警察署との連携協定に基づく政策協議により、課題に対して重点的な対策を講じるとともに、大津市防犯協会や自主防犯活動団体等への支援や啓発活動に取り組んだ。一方で、特殊詐欺が増加していることなどから、指標「人口1万人当たりの刑法犯罪認知件数」は63件となり、令和7年度目標値の55件には至らなかった。 交通安全の推進については、交通安全教育の実施や大津市交通安全条例に基づく交通安全基金を活用した高齢者運転免許証自主返納等促進助成事業など交通事故防止につながる取組を進めた。また、道路環境の整備として、市道における交差点・横断歩道・屈曲部等における植栽等の撤去等を行い、見通しの確保に取り組んだ。指標「市内の交通事故重傷者数」は86人となり、令和7年度の目標値60人には至らなかった。 消防・救急体制の充実については、住宅防火対策の強化及び類似火災の防止対策を推進し、指標「人口1万人当たりの出火件数」は基準値より0.56件下回り、2.27件/年となった。 また、救急救命士の養成、救急隊員の教育及び応急手当の普及啓発を推進した結果、指標「心肺停止傷病者の救命率」は基準値より18.1%上回り、28.8%/年となった。																																																																								
今後の方向性	防犯活動の強化については、近年、特殊詐欺被害が急増しており、被害内容も深刻化している。今後も警察等の関係機関と連携し、犯罪の特性や発生状況に応じた取組を進めていく。 交通安全の推進については、交通事故による重傷者が依然として目標値を上回る状況である。令和8年度は、第12次大津市交通安全計画を策定するとともに、各種施策を推進し、交通事故のない大津を目指し取組を進めていく。 消防・救急体制の充実については、消防・救急体制の更なる充実を図るため、効果的な火災予防啓発、救急隊員の育成及び応急手当普及啓発に努めていく。																																																																								

施策目標	上下水道とガスの安心、安全で安定した供給と水処理を確保します。																											
取組の方向性	(1) ライフラインの適正な更新 (2) 災害時におけるライフラインの確保																											
指標進捗状況	水道基幹管路の耐震化率（％） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和25年度(推定値)</td><td>37.5</td><td>40.1</td></tr><tr><td>令和27年度</td><td>40.7</td><td>40.1</td></tr></table> 污水管渠(災害時、特に重要な施設の下流)の耐震化率（％） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和25年度(推定値)</td><td>24.0</td><td>30.2</td></tr><tr><td>令和27年度</td><td>25.4</td><td>30.2</td></tr></table> ガス導管の耐震化率(本支管)（％） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和25年度(推定値)</td><td>98.7</td><td>98.8</td></tr><tr><td>令和27年度</td><td>98.8</td><td>98.8</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和25年度(推定値)	37.5	40.1	令和27年度	40.7	40.1	年度	実績	目標値(R10)	令和25年度(推定値)	24.0	30.2	令和27年度	25.4	30.2	年度	実績	目標値(R10)	令和25年度(推定値)	98.7	98.8	令和27年度	98.8	98.8
年度	実績	目標値(R10)																										
令和25年度(推定値)	37.5	40.1																										
令和27年度	40.7	40.1																										
年度	実績	目標値(R10)																										
令和25年度(推定値)	24.0	30.2																										
令和27年度	25.4	30.2																										
年度	実績	目標値(R10)																										
令和25年度(推定値)	98.7	98.8																										
令和27年度	98.8	98.8																										
令和7年度の 評価	ライフラインの適正な更新及び災害時におけるライフラインの確保について、水道事業については、優先的に基幹管路の更新・耐震化を進め、柳が崎浄水場系送水管の耐震化が完了した結果、指標「水道基幹管路の耐震化率」の目標値40.1%に対し実績値は40.7%となり、目標値を達成した。 下水道事業については、下水道施設の延命化による効率的な施設更新に取り組んだが、下水道耐震指針の改訂（令和7年9月）により設計内容の見直しが必要となり、事業進捗に遅れが生じたため、指標「下水道施設（污水管渠）の耐震化率」の目標値30.2%に対し実績値25.4%となり、目標値達成には至らなかった。今後は、設計見直し後、早期に発注を行い、目標値の達成を図る。 ガス事業については、「大津市ガス事業中長期経営計画」に基づき、ガス導管を整備した結果、目標値98.8%に対し実績値98.8%となり、目標値を達成した。																											
今後の方向性	指標の達成に向け、水道事業については、「湖都大津・新水道ビジョン重点実行計画（中長期経営計画）」に基づき、基幹管路の更新を優先的に進め、災害に強い管路整備を推進する。 下水道事業については、「大津市下水道事業中長期経営計画」、「大津市上下水道耐震化計画」、「大津市下水道総合地震対策計画」に基づき、耐震化事業に取り組み、災害に強い污水管渠整備を推進する。 ガス事業については、「大津市ガス事業中長期経営計画」に基づき、災害に強い導管網整備を推進する。																											

施策23 持続可能で活力ある地域形成

施策目標	地域が持つ資源を最大限に生かして活力ある地域をつくり、今後の人口減少に対応できる持続可能なまちづくりを進めます。																																				
取組の方向性	(1) 移住・定住の促進 (2) 空き家の有効活用 (3) 個性や資源を生かした地域形成																																				
指標進捗状況	社会動態(社会増加数) (人) <table><caption>社会動態(社会増加数) (人)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>738</td><td>1,300</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>1,387</td><td>1,300</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>1,300</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>1,300</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>1,300</td></tr></tbody></table> 居住誘導区域人口密度 (人/ha) <table><caption>居住誘導区域人口密度 (人/ha)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>74.38</td><td>74.38</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>74.64</td><td>74.38</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>74.38</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>74.38</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>74.38</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	738	1,300	令和7年度	1,387	1,300	令和8年度		1,300	令和9年度		1,300	令和10年度		1,300	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	74.38	74.38	令和7年度	74.64	74.38	令和8年度		74.38	令和9年度		74.38	令和10年度		74.38
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	738	1,300																																			
令和7年度	1,387	1,300																																			
令和8年度		1,300																																			
令和9年度		1,300																																			
令和10年度		1,300																																			
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	74.38	74.38																																			
令和7年度	74.64	74.38																																			
令和8年度		74.38																																			
令和9年度		74.38																																			
令和10年度		74.38																																			
令和7年度の評価	移住・定住の促進については、多様な媒体の情報発信や移住セミナー・相談会を首都圏等で開催するとともに、オンラインでの移住相談にも随時対応するなど、移住希望者に向けて本市の魅力を効果的に発信した。 空き家の有効活用については、定住促進リフォーム補助金を活用し、25世帯70名の転入があり、空き家の利活用と移住・定住を促進することができた。 個性や資源を生かした地域形成については、土地利用に即した用途地域の見直しに向けて、既存工業系用途地域の見直しの必要性や見直しに伴う代替地の必要性などを整理した。加えて、立地適正化計画に基づく各種誘導施策の推進や届出制度により、持続可能なまちづくりを着実に進めた。 これらの取組の結果、指標「社会動態(社会増加数)」は1,387人、指標「居住誘導区域人口密度」は74.64人/haとなり、いずれも令和7年度の目標値を上回った。																																				
今後の方向性	移住・定住の促進については、今後も移住希望者に向けて多様な媒体を活用して本市の魅力を発信し、移住・定住の促進につなげていく。 空き家の有効活用については、引き続き、定住促進リフォーム補助金を活用し、空き家の利活用と移住・定住を促進するとともに、令和8年度より、空家等管理活用支援法人の募集・指定を行い、同法人と連携しながら、利活用に取り組んでいく。 個性や資源を生かした地域形成については、これまでの調査結果等を踏まえて、土地利用に即した用途地域の見直しの検討をさらに進めるとともに、居住誘導区域内への居住誘導を図り、持続可能なまちづくりを推進していく。																																				

施策24 交通ネットワークの充実

施策目標	地域公共交通の維持・確保を図るとともに、道路交通ネットワークの整備を進め、誰もが安心、安全、快適に移動できるまちを目指します。																		
取組の方向性	(1) 地域公共交通の維持・確保 (2) 鉄道駅等のバリアフリー化の推進 (3) 道路交通ネットワークの充実																		
指標進捗状況	公共交通（鉄道、路線バス、デマンド型乗合タクシー）利用者数（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>287,807</td><td>287,807</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>291,225</td><td>287,807</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>287,807</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>287,807</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>287,807</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	287,807	287,807	令和7年度	291,225	287,807	令和8年度		287,807	令和9年度		287,807	令和10年度		287,807
年度	実績	目標値(R10)																	
令和5年度(基準値)	287,807	287,807																	
令和7年度	291,225	287,807																	
令和8年度		287,807																	
令和9年度		287,807																	
令和10年度		287,807																	
令和7年度の 評価	地域公共交通ネットワークの維持・確保については、令和3年3月に策定した「大津市地域公共交通計画」に基づき、地域住民・交通事業者と行政の三者が協働で取組を実施した結果、指標「公共交通（鉄道、路線バス、デマンド型乗合タクシー）利用者数」は291,225人となり、令和7年度の目標値を達成した。 鉄道駅等のバリアフリー化の推進については、令和6年度に策定した「大津市移動等円滑化促進方針（マスタープラン）」及び「大津市バリアフリー基本構想（実行計画）」において、目指すべきまちの姿の実現に向け設定した指標と取組状況の進捗管理を行った。 道路交通ネットワークの充実については、国や県に対して広域幹線道路等の整備促進の要望を行うほか、本市として地域幹線道路の整備、市道橋の適正管理及び生活道路の交通安全対策を推進した。																		
今後の方向性	引き続き、諸課題に対応し、地域公共交通を維持・確保していくため、令和7年度末をもって終期を迎える「大津市地域公共交通計画」に代わり、新たに令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「第2次大津市地域公共交通計画」を策定した。 今後は同計画に基づき、既存の地域公共交通の維持を図るとともに、市民等の移動手段の確保に向けた取組を推進していく。 また、鉄道駅等のバリアフリー化の推進については、今後も引き続き、進捗状況をフォローアップし、円滑な整備推進に向けて、継続的な取組を進めていく。																		

施策25 住環境の整備

施策目標	誰もが安心して暮らすことができる住環境を整備します。																																																						
取組の方向性	(1) マンション管理の適正化 (2) 空き家の適正管理 (3) 市営住宅の適正管理																																																						
指標進捗況	管理計画認定制度により認定したマンションの件数(件) 実績 目標値(R10) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和6年4月1日(基準値)</td><td>2</td><td>18</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>30</td><td>18</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>18</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>18</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>18</td></tr></table> 苦情や通報のあった老朽・有害空き家等の指導方針確定率(%) 実績 目標値(R10) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和6年4月1日(基準値)</td><td>76.0</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>83.0</td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>80.0</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>80.0</td></tr></table> 市営住宅における特定目的住宅の戸数(戸) 実績 目標値(R10) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和6年4月1日(基準値)</td><td>376</td><td>450</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>406</td><td>450</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>450</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>450</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>450</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和6年4月1日(基準値)	2	18	令和7年度	30	18	令和8年度		18	令和9年度		18	令和10年度		18	年度	実績	目標値(R10)	令和6年4月1日(基準値)	76.0	80.0	令和7年度	83.0	80.0	令和8年度		80.0	令和9年度		80.0	令和10年度		80.0	年度	実績	目標値(R10)	令和6年4月1日(基準値)	376	450	令和7年度	406	450	令和8年度		450	令和9年度		450	令和10年度		450
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和6年4月1日(基準値)	2	18																																																					
令和7年度	30	18																																																					
令和8年度		18																																																					
令和9年度		18																																																					
令和10年度		18																																																					
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和6年4月1日(基準値)	76.0	80.0																																																					
令和7年度	83.0	80.0																																																					
令和8年度		80.0																																																					
令和9年度		80.0																																																					
令和10年度		80.0																																																					
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和6年4月1日(基準値)	376	450																																																					
令和7年度	406	450																																																					
令和8年度		450																																																					
令和9年度		450																																																					
令和10年度		450																																																					
令和7年度の評価	マンション管理の適正化については、大津市マンション管理適正化推進計画に基づき、管理計画認定制度の普及及び促進に係る情報発信や、滋賀県マンション管理士会と連携したマンション管理基礎セミナー及びマンション管理士派遣事業等を実施した。その結果、指標「管理計画認定制度により認定したマンションの件数」は30件となり、令和7年度の目標値を達成した。 空き家の適正管理については、通報を受けた管理不全空家等に対して現地確認を実施し、所有者調査や助言、情報提供などに取り組んだ。その結果、指標「苦情や通報のあった老朽・有害空き家等の指導方針確定率」については83%となり、目標値を上回った。 市営住宅の適正管理については、大津市住宅マネジメント計画に基づき、低額所得者の居住の安定を図る住宅セーフティネットとしての機能確保に取り組んだ。その結果、指標「特定目的住宅の戸数」は406戸となり、令和7年度の目標値を達成した。																																																						
今後の方向性	マンション管理の適正化については、令和8年度も引き続きマンション管理の適正化を推進するため、大津市マンション管理適正化推進計画に基づき、管理計画認定制度の普及及び促進に係る情報発信や、滋賀県マンション管理士会と連携したマンション管理基礎セミナー及びマンション管理士派遣事業等に取り組んでいく。 空き家の適正管理については、令和8年度より、市町村の役割を補完する民間法人として空家等管理活用支援法人の募集・指定を行い、同法人とも連携しながら、引き続き所有者への情報提供・助言・指導等による適正管理の促進に取り組んでいく。 市営住宅の適正管理については、今後も引き続き、低額所得者の居住の安定を図るセーフティネットとしての機能確保に取り組んでいく。																																																						

施策26 商工業の振興

施策目標	中小企業を始めとする事業者の活躍により、本市の商工業を活性化し、地域経済の持続可能な発展が実現するまちを目指します。																																				
取組の方向性	(1) 企業立地の促進 (2) 中小企業・小規模企業者の活性化 (3) 多様な主体と連携した起業・創業支援																																				
指標進捗状況	創業支援に係る事業者支援件数（件） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>2,522</td><td>2,500</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>1,555</td><td>2,500</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>2,500</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>2,500</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>2,500</td></tr></table> 市内事業者の業況値（ポイント） <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>9.2</td><td>10.0</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>11.8</td><td>10.0</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>10.0</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>10.0</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>10.0</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	2,522	2,500	令和7年度	1,555	2,500	令和8年度		2,500	令和9年度		2,500	令和10年度		2,500	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	9.2	10.0	令和7年度	11.8	10.0	令和8年度		10.0	令和9年度		10.0	令和10年度		10.0
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	2,522	2,500																																			
令和7年度	1,555	2,500																																			
令和8年度		2,500																																			
令和9年度		2,500																																			
令和10年度		2,500																																			
年度	実績	目標値(R10)																																			
令和5年度(基準値)	9.2	10.0																																			
令和7年度	11.8	10.0																																			
令和8年度		10.0																																			
令和9年度		10.0																																			
令和10年度		10.0																																			
令和7年度の評価	企業立地の促進については、市内企業へ助成金等の情報提供をおこなうとともに、市外企業を誘致するために銀行訪問や滋賀県出身者の集う会合に出席するなど、企業立地や本社機能移転の助成金の広報活動に努めた。また、令和7年度の企業立地促進助成金の交付実績は22件、32,200千円であった。 中小企業・小規模企業者の活性化については、事業者へ直接訪問しヒアリングを実施して経営状況や課題などを聞き取るとともに、大津市中小企業・小規模企業振興推進会議を開催し、施策評価や施策展開の見直し・改善を図り、中小企業・小規模企業に寄り添った支援を行った。しかし、長引く物価高に伴うコスト負担増や、深刻な人手不足など長期的課題の影響が著しく、指標「市内事業者の業況値」が令和7年度は-11.8ポイントとなり、令和7年度の目標値には至らなかった。 多様な主体と連携した起業・創業支援については、令和7年度は創業促進事業費補助制度や、女性・若者起業家の経営スクール事業を実施するとともに、大学生向け創業機運醸成イベントを開催し、様々な主体と連携して産業振興や創業の促進、起業家の発掘や育成、地域への定着などを図った。しかし、各種セミナー等の参加者数が伸び悩んだことなどから、指標「創業支援に係る事業者支援件数」が令和7年度は1,555者となり、令和7年度の目標値には至らなかった。																																				
今後の方向性	企業立地の促進については、助成金等の周知を図るとともに、工場等の建設や本社機能移転を検討している事業者へのアプローチを続けるなど、取組を推進していく。 中小企業・小規模企業者の活性化については、令和8年度から生産性の向上に資する補助制度に賃金引き上げ枠を設け、生産性向上やDX化と人手不足への対応を並行して推進していく。 多様な主体と連携した起業・創業支援については、創業促進事業費補助制度や女性・若者起業家の経営スクール事業、大学生向け創業機運醸成イベント等を継続して実施するとともに、これまで以上に経済団体等の支援機関や教育機関、金融機関、国・県等との連携を深め、協働して取組を推進していく。																																				

施策27 農林水産業の振興

施策目標	里山にある棚田が有する良好な景観の形成などの多面的機能を付加価値として活用するとともに、地産地消を推進し、本市の農林水産業の振興を図ります。																																																						
取組の方向性	(1) 農林水産業の振興 (2) 地産地消の推進																																																						
指標進捗状況	認定農業者数（人） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年3月31日(基準値)</td><td>27</td><td>39</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>25</td><td>39</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>39</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>39</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>39</td></tr></tbody></table> 水田における販売用野菜の作付面積（h a） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年4月1日(基準値)</td><td>24.9</td><td>26.0</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>27.9</td><td>26.0</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>26.0</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>26.0</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>26.0</td></tr></tbody></table> 学校給食における大津市産農産物の供給可能量（t） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年3月31日(基準値)</td><td>56.9</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>48.5</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>90.0</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和6年3月31日(基準値)	27	39	令和7年度	25	39	令和8年度		39	令和9年度		39	令和10年度		39	年度	実績	目標値(R10)	令和6年4月1日(基準値)	24.9	26.0	令和7年度	27.9	26.0	令和8年度		26.0	令和9年度		26.0	令和10年度		26.0	年度	実績	目標値(R10)	令和6年3月31日(基準値)	56.9	90.0	令和7年度	48.5	90.0	令和8年度		90.0	令和9年度		90.0	令和10年度		90.0
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和6年3月31日(基準値)	27	39																																																					
令和7年度	25	39																																																					
令和8年度		39																																																					
令和9年度		39																																																					
令和10年度		39																																																					
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和6年4月1日(基準値)	24.9	26.0																																																					
令和7年度	27.9	26.0																																																					
令和8年度		26.0																																																					
令和9年度		26.0																																																					
令和10年度		26.0																																																					
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和6年3月31日(基準値)	56.9	90.0																																																					
令和7年度	48.5	90.0																																																					
令和8年度		90.0																																																					
令和9年度		90.0																																																					
令和10年度		90.0																																																					
令和7年度の評価	農林水産業の振興については、就農相談や各種補助金の案内等を行い、認定農業者数の増加に取り組んだが新規認定には至らず、高齢等を理由に既存認定者の更新がされなかった結果、指標「認定農業者数」は25人となり、令和7年度の目標値には至らなかった。 地産地消の推進については、主力農産物を選定し生産拡大に取り組んだ結果、指標「水田における販売用野菜の作付面積」は27.9h a と大きく目標値を上回ったが、学校給食における重点野菜として設定している大津市産農産物の供給可能量については、作付が広がらず48.5 t となり、令和7年度の目標値には至らなかった。																																																						
今後の方向性	今後も引き続き認定農業者数の増加や生産性の向上、販売用野菜の作付面積の拡大等に取り組み、将来の担い手となる人材の確保育成に努めるとともに、安心して安全な地場農産物の充実により、学校給食での活用など、地産地消を推進していく。																																																						

施策28 就労支援と労働環境の充実

施策目標	年齢や性別、国籍等にかかわらず、誰もがやりがいや充実感を持ち、仕事と生活を両立することができるまちを目指します。																																																						
取組の方向性	(1) 市内における就労の拡大 (2) ワーク・ライフ・バランスの推進																																																						
指標進捗状況	有効求人倍率（大津公共職業安定所管内）（倍） 実績 目標値(R10) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>1.00</td><td>1.20</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>0.88</td><td>1.20</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>0.88</td><td>1.20</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>0.88</td><td>1.20</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td>0.88</td><td>1.20</td></tr></table> 従業員の育児休業・育児休暇の取得推進等に熱心な企業等表彰社数（社） 実績 目標値(R10) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和6年4月1日(基準値)</td><td>25</td><td>35</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>32</td><td>35</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>32</td><td>35</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>32</td><td>35</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td>32</td><td>35</td></tr></table> 滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業登録社数（大津市分）（社） 実績 目標値(R10) <table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr><tr><td>令和6年4月1日(基準値)</td><td>121</td><td>150</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>203</td><td>150</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>203</td><td>150</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>203</td><td>150</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td>203</td><td>150</td></tr></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	1.00	1.20	令和7年度	0.88	1.20	令和8年度	0.88	1.20	令和9年度	0.88	1.20	令和10年度	0.88	1.20	年度	実績	目標値(R10)	令和6年4月1日(基準値)	25	35	令和7年度	32	35	令和8年度	32	35	令和9年度	32	35	令和10年度	32	35	年度	実績	目標値(R10)	令和6年4月1日(基準値)	121	150	令和7年度	203	150	令和8年度	203	150	令和9年度	203	150	令和10年度	203	150
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和5年度(基準値)	1.00	1.20																																																					
令和7年度	0.88	1.20																																																					
令和8年度	0.88	1.20																																																					
令和9年度	0.88	1.20																																																					
令和10年度	0.88	1.20																																																					
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和6年4月1日(基準値)	25	35																																																					
令和7年度	32	35																																																					
令和8年度	32	35																																																					
令和9年度	32	35																																																					
令和10年度	32	35																																																					
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和6年4月1日(基準値)	121	150																																																					
令和7年度	203	150																																																					
令和8年度	203	150																																																					
令和9年度	203	150																																																					
令和10年度	203	150																																																					
令和7年度の評価	市内における就労の拡大については、指標「有効求人倍率（大津公共職業安定所管内）」は令和7年度末が0.88倍であり、令和7年度の目標値には至らなかった。なお、全国の有効求人倍率も同様に前年度から低下している。指標「従業員の育児休業・育児休暇の取得推進等に熱心な企業等表彰社数」については、チラシの配布等による周知啓発を行ったが、令和7年度は1社のみの表彰であり、これまでに表彰を実施した企業は32社となった。 ワーク・ライフ・バランスの推進については、研修会やセミナーの開催、窓口でのチラシ配布等により、市内事業者への周知・啓発に取り組んだ。その結果、指標「滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業登録社数（大津市分）」が令和7年度は203社となり、目標値を達成した。																																																						
今後の方向性	市内における就労の拡大については、令和8年度より短期就労マッチングシステムの運用を開始する。就職活動のオンライン化や、スポットワークの活用等、昨今の就職活動の多様化に沿った事業を展開し、地域雇用の創出と市内事業者の人材確保に向けた支援に努める。 ワーク・ライフ・バランスの推進については、引き続き、ワーク・ライフ・バランスの推進に向けたセミナーや働きやすい職場環境づくりに向けた研修会を開催するなど、事業者と従業員の双方を支援する取組を推進していく。また、労働市場の変化や多様な働き方への対応を踏まえ、誰もがいきいきと働ける環境の実現に向けて、関係機関と連携しながら、効果的な施策の推進に努める。																																																						

施策29 脱炭素社会の推進

施策目標	省エネルギー化や地域の再生可能エネルギーの導入を促進し、温室効果ガスの排出削減を目指します。
取組の方向性	(1)創エネルギー・省エネルギーの推進 (2)環境にやさしい市役所の率先実行 (3)意識・行動を変容させる仕組みづくり
指標進捗状況	市内の温室効果ガス排出量（t-CO2） 実績 目標値(R10) 1750.000 1650.000 1550.000 1450.000 1350.000 令和5年度(基準値) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 1612.284 1518.035 市有施設におけるエネルギー使用量(KI) 実績 目標値(R10) 19000 18500 18000 17500 17000 令和5年度(基準値) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 18453 18271
令和7年度の評価	創エネルギー・省エネルギーの推進については、市内における太陽光発電設備の普及拡大が継続しており、令和7年度に新たに導入した市内の家屋のうち、固定価格買取制度を活用したものが732件、滋賀県が行うスマート・ライフスタイル普及促進事業を活用したものが52件あった。また、市役所においては、市有施設のESCO事業によるLED化を進めるとともに、電力リバースオークションを活用して市民センターに再エネ電力を導入するなど、財政負担にも配慮した取組を実施した。 環境にやさしい市役所の率先実行については、市役所から排出される温室効果ガスを2030年度に2013年度比50.9%削減する目標を掲げており、そのための取り組みとして「環境オームス」（大津市独自の環境マネジメントシステム）を用いた職員全員による省エネ行動を推進しているところである。しかし、昨今の暑熱化により冷房機器の稼働が増加したことなどから、指標「市有施設におけるエネルギー使用量」は令和7年度の目標値を達成することはできなかった。引き続き、事務事業におけるエネルギー使用量削減取組を推進していく。 意識・行動を変容させる仕組みづくりについては、本市が「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき指定する「大津市地球温暖化防止活動推進センター」との連携により、普及啓発活動を実施した。スマートフォン等で気軽に参加し、家庭の節電量・CO2削減量を知ることができる「おおつエコライフチャレンジ」の参加者数が、延べ3,983人（令和5年2月以降の集計）となるなど、これまでから進めている施策に一定の進展があった。 これらの取組を進めた結果、指標「市内の温室効果ガス排出量」について、令和7年度の目標値を達成することができた。
今後の方向性	市民・事業者の行動変容を促し、もって創エネ・省エネを推進するため、「大津市地球温暖化防止活動推進センター」との連携を継続し、市民向けには滋賀県が行う太陽光発電設備補助（スマート・ライフスタイル普及促進事業補助金）等を啓発材料とするとともに、事業者に対しては省エネ診断等を通じた脱炭素経営の啓発を行う。 市役所においては、市有施設のLED化を計画的に進めるとともに、電力リバースオークションを活用し更なる再エネ電力の導入を推進する。

施策30 循環型社会の推進

施策目標	市民及び事業者の3R実践意識を高め、資源循環と適正な廃棄物処理を推進し、地域における循環型社会の形成を目指します。																		
取組の方向性	(1)資源循環と食品ロス削減の推進 (2)廃棄物の適正処理 (3)不法投棄防止の推進																		
指標進捗状況	市民一人当たりのごみ排出量 (資源ごみ除く) (g/日) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和2～5年度の平均値(基準値)</td><td>673</td><td>624</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>624</td><td>624</td></tr></tbody></table> 不法投棄通報件数 (件) <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和7年度(基準値)</td><td>349</td><td>317</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>317</td><td>317</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和2～5年度の平均値(基準値)	673	624	令和7年度	624	624	年度	実績	目標値(R10)	令和7年度(基準値)	349	317	令和7年度	317	317
年度	実績	目標値(R10)																	
令和2～5年度の平均値(基準値)	673	624																	
令和7年度	624	624																	
年度	実績	目標値(R10)																	
令和7年度(基準値)	349	317																	
令和7年度	317	317																	
令和7年度の 評価	資源循環と食品ロス削減の推進については、市民会議「ごみ減量と資源再利用推進会議」との協働のもと取組を進めた。令和7年度は、リサイクルフェアや古着・古布の回収イベント、おおつエコ・リサイクルコンクール、ノーポイ運動等を実施した結果、市民一人当たりのごみ排出量(資源ごみを除く)は、令和7年度の目標値より少ない623.7g/日となり、目標を達成した。 廃棄物の適正処理については、令和7年度に北部クリーンセンター旧施設の解体撤去工事を完了したほか、南部衛生プラントの解体撤去に向けた発注仕様書等の作成に着手し、令和5年度より大津市衛生プラント長寿命化総合計画に基づく改修・整備工事を継続するなど施設の適正化を計画的に進めている。 不法投棄防止の推進については、地域住民や市の監視パトロールによる不法投棄の未然防止に取り組んだ。その結果、不法投棄通報件数が令和7年度は317件となり、令和7年度の目標値を達成した。																		
今後の方向性	資源循環と食品ロス削減の推進については、令和8年度も引き続き市民団体や事業者等と協働し、食品ロス削減の推進をはじめとした取組の推進等により、更なる排出量の削減に取り組む。 廃棄物の適正処理については、令和8年度においても、南部衛生プラントの解体撤去に向けた発注仕様書の作成等、大津市衛生プラント長寿命化総合計画に基づく改修・整備工事を継続する。 不法投棄防止の推進については、令和8年度も引き続き地域住民や市の監視パトロールを継続する。																		

施策31 持続可能な行財政運営

施策目標	行政改革プランの策定、その進捗管理及び行政評価の実施等を通して、持続可能な行財政運営を実践します。																		
取組の方向性	(1) 効率的な行財政運営 (2) 公共施設マネジメントの推進																		
指標進捗状況	行政改革プランにおける取組達成評価「見込みどおりB以上」(%) <table><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標値(R10) (%)</th></tr><tr><td>令和2年度(基準値)</td><td>90.9</td><td>92.0</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>93.8</td><td>92.0</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>92.0</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>92.0</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>92.0</td></tr></table>	年度	実績 (%)	目標値(R10) (%)	令和2年度(基準値)	90.9	92.0	令和7年度	93.8	92.0	令和8年度		92.0	令和9年度		92.0	令和10年度		92.0
年度	実績 (%)	目標値(R10) (%)																	
令和2年度(基準値)	90.9	92.0																	
令和7年度	93.8	92.0																	
令和8年度		92.0																	
令和9年度		92.0																	
令和10年度		92.0																	
令和7年度の評価	効率的な行財政運営については、持続可能な行財政経営を実現するため、「大津市行政改革プラン2025」に基づき行財政改革を推進しており、改革実行プランに定めた取組項目ごとに設定した目標に向けて取組を進めた結果、80の目標のうち93.8%でB評価以上となった。 同プランの取組項目の中では、税外収入の充実に関して、バナー広告、広報おおつ、窓口封筒などによる広告収入や、子育てハンドブック「大津っ子」及び介護ハンドブックなどの官民共同発行事業の実施により、目標を大きく上回る広告収入等を獲得したほか、ふるさと納税に関して、新規ポータルサイトの追加、新規体験型返礼品の追加、広告掲載の強化により、寄附収入が大幅に増加した。 一方、同プランの取組項目のうち、働き方改革におけるテレワーク利用のユーザー登録数や、市立幼稚園の個別施設計画の策定及び見直しについては目標値を下回った。これは、職員の協働とイノベーション（社会的変革）促進の観点からリモート勤務が縮小傾向にあることや、令和8年度に策定予定の「大津市立幼稚園再編等計画」と整合性を図った上で、個別施設計画を策定することが要因となった。 公共施設マネジメントの推進については、総務省によるアドバイザー派遣を受け、公共施設の在り方検討に関する仕組みを構築したほか、公共施設の長寿命化改修工事として、小中学校、市民センター、市営住宅などにおいて新たに17件着手した。 また、令和6年11月に開始した公共施設包括管理業務については、令和7年度から全19業務を開始した。																		
今後の方向性	効率的な行財政運営については、令和10年度の目標達成に向けて、進捗に遅れが生じないように取組を継続し、行財政改革を推進していく。 公共施設マネジメントの推進については、大津市公共施設マネジメント推進本部内にプロジェクトチームを設置し、公共施設の在り方検討を進めるほか、大津市公共施設総合管理計画及び個別施設計画に基づく長寿命化改修事業などに取り組む。																		

施策32 スマート自治体の推進

施策目標	サービスの受け手の視点でデジタル技術やデータを活用し、サービスの向上や行政事務の効率化を目指します。																																																						
取組の方向性	(1) デジタル技術の活用 (2) データの利活用・E B P Mの推進 (3) 市政情報の発信																																																						
指標進捗状況	手続のオンライン化率（％） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>78.0</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>84.4</td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>90.0</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>90.0</td></tr></tbody></table> 国が推奨するオープンデータセットの公開件数（件） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>12</td><td>25</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>17</td><td>25</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>25</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>25</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>25</td></tr></tbody></table> プレスリリース件数（件） <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標値(R10)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度(基準値)</td><td>1,308</td><td>1,500</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>1,188</td><td>1,500</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td>1,500</td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td>1,500</td></tr><tr><td>令和10年度</td><td></td><td>1,500</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	78.0	90.0	令和7年度	84.4	90.0	令和8年度		90.0	令和9年度		90.0	令和10年度		90.0	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	12	25	令和7年度	17	25	令和8年度		25	令和9年度		25	令和10年度		25	年度	実績	目標値(R10)	令和5年度(基準値)	1,308	1,500	令和7年度	1,188	1,500	令和8年度		1,500	令和9年度		1,500	令和10年度		1,500
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和5年度(基準値)	78.0	90.0																																																					
令和7年度	84.4	90.0																																																					
令和8年度		90.0																																																					
令和9年度		90.0																																																					
令和10年度		90.0																																																					
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和5年度(基準値)	12	25																																																					
令和7年度	17	25																																																					
令和8年度		25																																																					
令和9年度		25																																																					
令和10年度		25																																																					
年度	実績	目標値(R10)																																																					
令和5年度(基準値)	1,308	1,500																																																					
令和7年度	1,188	1,500																																																					
令和8年度		1,500																																																					
令和9年度		1,500																																																					
令和10年度		1,500																																																					
令和7年度の評価	デジタル技術の活用については、各手続所管課において、文化・スポーツ施設等の利用予約や支給認定等、オンラインで実施可能な手続の拡充を図った結果、指標「手続のオンライン化」について令和7年度の目標を達成した。 データの利活用・E B P Mの推進については、職員を対象に、外部講師による研修会の開催や、当室職員が講師となり、オープンデータの意義や必要性、また公開の働きかけを行った結果、17件の国が推奨するオープンデータセットの公開ができたことから、指標「国が推奨するオープンデータセットの公開件数」の令和7年度の目標を達成した。 市政情報の発信については、令和5年度から6年度にかけて放送された大河ドラマ関連等のプレスリリースの増加による反動を受けて、プレスリリース数が減少し、指標「プレスリリース件数」については令和7年度の目標値には至らなかった。																																																						
今後の方向性	デジタル技術の活用については、引き続き、各手続所管課にてオンラインで実施可能な手続の拡充を図るとともに、国が策定する「デジタル社会の実現に向けた重点計画」で示す、地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続や、申請件数が多い手続のオンライン化を重点的に促進する。 データの利活用・E B P Mの推進については、職員を対象とするオープンデータ研修等の実施により意識醸成を図り、国の推奨するデータセットを中心に、市保有データの積極的な公開を促進する。 市政情報の発信については、引き続き、積極的なプレスリリースに努めながら、ホームページを核として、市民へ直接発信することができるソーシャルメディアを活用するなど、情報ごとに最適な広報媒体を見極めながら、あらゆる市政情報を効果的かつタイムリーに発信していく。																																																						

施策所管課一覧

基本方針		基本政策		施策		施策主管課	
1	子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります	1	子どもの未来が輝くまちにします	1	切れ目のない子育て支援	こども未来部	こども・若者政策課
				2	子どもを守る仕組みの充実	こども未来部	こども・子育て安心課
				3	子どもの教育の充実	教育委員会	学校教育課
		2	心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします	4	高齢者の福祉・介護の充実と活躍推進	健康福祉部	長寿福祉課
				5	障害者福祉の充実と社会参加の促進	健康福祉部	障害福祉課
				6	地域福祉の推進と社会保障制度の安定運営	健康福祉部	福祉政策課
		3	生き生きと健康に過ごせるまちにします	7	生涯にわたる健康づくりの推進	健康福祉部	健康推進課
				8	地域医療と保健衛生の確保	健康福祉部	保健総務課
				9	生涯学習の推進	教育委員会	生涯学習課
		4	つながりを大切に、ともに支えあうまちにします	10	地域コミュニティの維持・活性化	市民部	市民活動推進室
				11	人権及び平和意識の高揚と男女共同参画の推進	政策調整部	人権・男女共同参画課
2	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創ります	5	インバウンド観光で人が集い、にぎわうまちにします	12	観光・MICEの推進	産業観光部	観光振興課・MICE推進室
				13	まちの魅力を生かしたにぎわいの創出	都市計画部	都市計画課
				14	多文化共生・国際理解の推進	政策調整部	多文化共生・国際室
		6	自然豊かな景観を守り育て、自然と共生するまちにします	15	自然環境の保全	環境部	環境政策課
		7	悠久の歴史と文化を大切に、次代に継承します	16	歴史文化遺産の保存・活用	市民部	文化財保護課
				17	古都にふさわしい景観づくり	都市計画部	都市計画課
		8	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします	18	スポーツの推進	市民部	スポーツ課
				19	文化・芸術活動の推進	市民部	文化振興課
3	安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります	9	安心、安全に暮らすことのできるまちにします	20	災害に強いまちづくりの推進	総務部	危機・防災対策課
				21	安心して暮らせるまちづくりの推進	市民部	自治協働課
				22	ライフラインの確保	企業局	企業総務課
		10	コンパクトで質の高い持続可能なまちにします	23	持続可能で活力ある地域形成	都市計画部	都市計画課
				24	交通ネットワークの充実	建設部	地域交通政策課
				25	住環境の整備	都市計画部	住宅政策課
		11	経済が活性化し、元気なまちにします	26	商工業の振興	産業観光部	商工労働政策課
				27	農林水産業の振興	産業観光部	農林水産課
				28	就労支援と労働環境の充実	産業観光部	商工労働政策課
		12	再生可能エネルギーの活用とごみの適正処理でクリーンなまちにします	29	脱炭素社会の推進	環境部	環境政策課
				30	循環型社会の推進	環境部	廃棄物減量推進課
		13	徹底した行財政改革を進め、確かな都市経営を進めます	31	持続可能な行財政運営	総務部	行政改革推進課
				32	スマート自治体の推進	政策調整部	DX推進室

特に注力する取組・関連する取組又は事業一覧(令和7年度)

施策		番号	取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課	
										部局名	所属名
1	切れ目のない子育て支援	1	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	○	妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない相談支援	1 就学前教育・保育の魅力向上			妊婦等包括相談支援事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
				○	妊娠・出産・子育てに対する経済的支援	1 就学前教育・保育の魅力向上 1 就学前教育・保育の魅力向上			児童手当支給事業費	こども未来部	子育て支援給付課
					妊産婦健康診査	1 就学前教育・保育の魅力向上			妊産婦健診事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					乳幼児健診等における保健指導	1 就学前教育・保育の魅力向上	○		妊産婦健診事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					乳児家庭全戸訪問事業	1 就学前教育・保育の魅力向上 1 就学前教育・保育の魅力向上			乳幼児健診事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					産後ケア事業	1 就学前教育・保育の魅力向上			大津っ子みんなで育て愛全戸訪問事業費	こども未来部	子育てひろばゆめっこ
					プレコンセプションケアの推進	1 就学前教育・保育の魅力向上	○		妊婦等包括相談支援事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					結婚新生活支援事業	1 就学前教育・保育の魅力向上			妊婦等包括相談支援事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					妊婦のための支援給付	1 就学前教育・保育の魅力向上			妊婦等包括相談支援事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
					こども家庭センターによる母子保健と児童福祉の連携強化	1 就学前教育・保育の魅力向上			妊婦等包括相談支援事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
									妊婦等包括相談支援事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
									妊婦等包括相談支援事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
		2	子育てを支援する仕組みの充実	○	子育て相談や子育てに関する情報提供の充実	1 就学前教育・保育の魅力向上	○		母子保健推進事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
				○	子どもの医療費の助成				子ども・子育て支援事業費	こども未来部	子ども・若者政策課
									乳幼児医療費助成事業費	健康福祉部	保険年金課
									子ども医療費助成事業費	健康福祉部	保険年金課
									高校生世代医療費助成事業費	健康福祉部	保険年金課
					子育て中の親子が交流できる場の提供	1 就学前教育・保育の魅力向上			家庭児童相談室運営事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課 こども・子育て安心課 こども家庭支援室
					子育てサークルの支援	1 就学前教育・保育の魅力向上			子ども・子育て支援事業費	こども未来部	子ども・若者政策課
					公立保育園における子育てステーション事業	1 就学前教育・保育の魅力向上			妊婦支援給付金支給事業費	こども未来部	子育て支援給付課
					健康相談、育児相談の実施	1 就学前教育・保育の魅力向上	○		家庭児童相談室運営事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課 こども・子育て安心課 こども家庭支援室
					子育て講座(離乳食教室等)の開催	1 就学前教育・保育の魅力向上	○		子ども・子育て支援事業費	こども未来部	子ども・若者政策課
					学校給食費の負担軽減の検討				妊婦支援給付金支給事業費	こども未来部	子育て支援給付課
									家庭児童相談室運営事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課 こども・子育て安心課 こども家庭支援室
		3	子どもの教育・保育の充実	○	保育士を確保する対策の推進	1 就学前教育・保育の魅力向上			母子保健推進事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
				○	市立幼稚園の規模適正化の推進	1 就学前教育・保育の魅力向上			母子保健推進事業費	こども未来部こども総合支援局	母子保健課
						1 就学前教育・保育の魅力向上			特別会計歳入(学校給食事業)	教育委員会	学校給食課
					民間保育施設への運営助成・補助の実施	1 就学前教育・保育の魅力向上 1 就学前教育・保育の魅力向上			子ども・子育て支援事業費(幼保支援課)	こども未来部	幼保支援課
						1 就学前教育・保育の魅力向上			子ども・子育て支援事業費(子ども・若者政策課)	こども未来部	子ども・若者政策課
					幼保小架け橋プログラムの実施	1 就学前教育・保育の魅力向上			民間保育施設運営助成事業費	こども未来部	保育入所課
					民間児童クラブの参入促進	1 就学前教育・保育の魅力向上			一時預かり事業費	こども未来部	保育入所課
					公立児童クラブの狭あい化解消	1 就学前教育・保育の魅力向上			病児保育事業費	こども未来部	保育入所課
									-	こども未来部	幼保支援課
									民間児童クラブ運営助成事業	こども未来部	児童クラブ課
									放課後児童健全育成事業費	こども未来部	児童クラブ課
									民間児童クラブ運営助成事業	こども未来部	児童クラブ課
									児童クラブ施設整備事業費	こども未来部	児童クラブ課
2	子どもを守る仕組みの充実	1	子どもの人権を守る	○	児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応	1 就学前教育・保育の魅力向上			家庭児童相談室運営事業費	こども未来部こども総合支援局	こども・子育て安心課
				○	子どもの居場所づくり事業				子どもの居場所づくり事業	こども未来部こども総合支援局	こども・子育て安心課
					アウトリーチによる支援の推進	1 就学前教育・保育の魅力向上			家庭児童相談室運営事業費	こども未来部こども総合支援局	こども・子育て安心課
									教育支援事業	教育委員会	教育支援センター

施策		番号	取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課			
番号	部局名									所属名			
					不登校児童生徒を支援するための校内ウイングと教育支援センターの機能の充実				教育支援事業	教育委員会	教育支援センター		
					外部専門家による調査等や関係機関と連携したいじめの相談・事案への対応				いじめ対策推進事業	政策調整部	いじめ対策推進室		
					いじめ防止に関する広報・啓発、研修及び授業の実施				いじめ対策等充実事業費	教育委員会	児童生徒支援課		
									いじめ対策推進事業	政策調整部	いじめ対策推進室		
					様々な課題を抱える少年の支援				いじめ対策等充実事業費	教育委員会	児童生徒支援課		
									大津少年センター運営事業費	教育委員会	少年センター		
								堅田少年センター運営事業費	教育委員会	少年センター			
				2	ライフステージに対応した一貫した発達支援	○	発達障害、その疑いのある子どもを対象とした相談・支援	1 就学前教育・保育の魅力向上	○		こども発達相談事業	こども未来部こども総合支援局	こども発達相談センター
						○	乳幼児期から学齢期までの切れ目のない発達支援体制の整備	1 就学前教育・保育の魅力向上 1 就学前教育・保育の魅力向上			こども・子育て支援事業	こども未来部	幼保支援課
							障害児・要発達支援児への早期対応の充実	1 就学前教育・保育の魅力向上			児童福祉管理事業	こども未来部こども総合支援局	こどもの育ち支援課
			1 就学前教育・保育の魅力向上						児童発達支援事業	こども未来部こども総合支援局	やまびここども療育センター		
			1 就学前教育・保育の魅力向上						児童発達支援事業	こども未来部こども総合支援局	北部こども療育センター		
			特別支援教育巡回相談の充実			1 就学前教育・保育の魅力向上			児童発達支援事業	こども未来部こども総合支援局	東部こども療育センター		
			0～2歳児の発達支援療育の実施			1 就学前教育・保育の魅力向上			特別支援教育相談事業	教育委員会	教育支援センター		
						1 就学前教育・保育の魅力向上			子ども発達支援・療育推進事業費	こども未来部	子育てひろばゆめっこ		
									児童発達支援事業	こども未来部こども総合支援局	東部こども療育センター		
		3	子ども・若者の健やかな育ちの支援			○	子ども・若者の意見を聴く仕組みづくり		○		子ども・子育て支援事業費(こども・若者政策課)	こども未来部	こども・若者政策課
				○	高校進学支援事業				生活困窮者自立促進事業	健康福祉部	生活福祉課		
					子ども・若者総合相談窓口を活用した支援				子ども・若者育成支援推進事業費	こども未来部	こども・若者政策課		
					支援機関や関係団体との連携による支援の充実				青少年健全育成事業費	こども未来部	こども・若者政策課		
									子ども・若者育成支援推進事業費	こども未来部	こども・若者政策課		
					児童館を活用した子どもや保護者への支援	1 就学前教育・保育の魅力向上	○		青少年教育推進事業費	教育委員会	生涯学習課		
									児童館運営費	こども未来部	こども・若者政策課		
					地域における子どもの体験活動や指導者育成への支援				青少年健全育成事業費	こども未来部	こども・若者政策課		
									青少年教育推進事業費	教育委員会	生涯学習課		
					児童生徒の就学に対する経済的支援				就学援助費事業(小学校)	教育委員会	学校教育課		
							就学援助費事業(中学校)	教育委員会	学校教育課				
		3	子どもの教育の充実	1	次代を生きる力の育成	○	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり	1 就学前教育・保育の魅力向上	○		学力向上推進事業	教育委員会	学校教育課
						○	キャリア形成・情報活用能力の育成		○		学力向上推進事業	教育委員会	学校ICT支援室
							人権教育・道徳教育・体験的活動の充実	1 就学前教育・保育の魅力向上			体験的学習推進事業(チャレンジウィーク事業)	教育委員会	学校教育課
1 就学前教育・保育の魅力向上								体験的学習推進事業	教育委員会	学校教育課			
	郷土への愛着を育む教育の推進					1 就学前教育・保育の魅力向上			学力向上推進事業	教育委員会	学校教育課		
3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト								ふるさと体験学習事業	教育委員会	葛川少年自然の家			
								学校支援総合推進事業	教育委員会	学校教育課			
								体験的学習推進事業	教育委員会	学校教育課			
	一人一人に応じたきめ細かな支援					1 就学前教育・保育の魅力向上			会計年度任用職員雇用経費(学校生活支援員)	教育委員会	学校教育課		
								特別支援教育相談事業	教育委員会	教育支援センター			
	読書活動の充実			1 就学前教育・保育の魅力向上			家庭・地域教育推進事業	教育委員会	生涯学習課				
						学校図書充実事業	教育委員会	学校教育課					
	小中学校における情報機器・ネットワーク等のICT環境の整備				○		学校ICT環境整備事業(小学校)	教育委員会	学校ICT支援室				
				○		学校ICT環境整備事業(中学校)	教育委員会	学校ICT支援室					
	部活動の地域展開						学校体育指導推進事業	教育委員会	学校教育課				
2	特色ある学校づくりの推進			○	子どもや地域の実情を踏まえた学校教育目標の実現に向けた取組				学校支援総合推進事業	教育委員会	学校教育課		
					学校の組織マネジメントの強化と教職員の資質向上	1 就学前教育・保育の魅力向上			教職員研修費	教育委員会	教育センター		
					学校夢づくりプロジェクト、学校夢づくり+(プラス)の推進				学校夢づくりプロジェクト事業	教育委員会	学校教育課		
					コミュニティ・スクールの充実と地域学校協働活動の推進	1 就学前教育・保育の魅力向上			学校支援総合推進事業	教育委員会	学校教育課		
				1 就学前教育・保育の魅力向上				家庭・地域教育推進事業	教育委員会	生涯学習課			

施策		取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課	
番号									部局名	所属名
		3	安心、安全な教育環境の整備		外部専門家、地域協力者等との連携による「チームとしての学校」の推進			学校支援総合推進事業	教育委員会	学校教育課
					教職員の事務負担の軽減と人的支援			会計年度任用職員雇用経費（スクールサポートスタッフ）	教育委員会	教職員室
				○	学校体育館への空調設備の設置			会計年度任用職員雇用経費（学校生活支援員）	教育委員会	学校教育課
				○	不登校児童生徒を支援するための校内ウイングと教育支援センターの機能の充実【再掲】	1 就学前教育・保育の魅力向上		中学校大規模改造事業費	教育委員会	教育総務課
					長寿命化計画に基づく施設改修の実施			教育支援事業	教育委員会	教育支援センター
					トイレの洋式化・乾式化、給排水設備等の更新			小学校大規模改造事業費	教育委員会	教育総務課
					子どもや保護者への教育相談（特別支援教育相談を含む）の充実	1 就学前教育・保育の魅力向上		中学校大規模改造事業費	教育委員会	教育総務課
					いじめ対策の推進	1 就学前教育・保育の魅力向上		小学校大規模改造事業費	教育委員会	教育総務課
						1 就学前教育・保育の魅力向上		中学校大規模改造事業費	教育委員会	教育総務課
								教育支援事業	教育委員会	教育支援センター
								いじめ対策推進事業	政策調整部	いじめ対策推進室
								いじめ対策等充実事業	教育委員会	児童生徒支援課
4	高齢者の福祉・介護の充実と活躍推進	1	認知症施策の充実と地域包括ケアの推進	○	認知症の人の社会参加の推進	4 認知症施策推進プロジェクト		認知症施策推進事業費	健康福祉部	長寿福祉課
				○	あんしん長寿相談所の機能強化	4 認知症施策推進プロジェクト		地域包括支援センター活動推進事業費	健康福祉部	長寿福祉課
					認知症に関する知識の普及・啓発活動の強化	4 認知症施策推進プロジェクト		認知症施策推進事業費	健康福祉部	長寿福祉課
					地域や民間事業者と連携した見守り体制の強化	4 認知症施策推進プロジェクト		生活支援事業費	健康福祉部	長寿福祉課
					地域リハビリテーションの充実	4 認知症施策推進プロジェクト		一般介護予防事業費	健康福祉部	長寿福祉課
					認知症の早期発見・早期対応の充実	4 認知症施策推進プロジェクト		認知症施策推進事業費	健康福祉部	長寿福祉課
					在宅療養・看取りについての普及・啓発	4 認知症施策推進プロジェクト		在宅医療・介護連携事業	健康福祉部保健所	地域医療政策課
					24時間対応を可能とする在宅医療・介護連携体制づくり	4 認知症施策推進プロジェクト		在宅医療・介護連携事業	健康福祉部保健所	地域医療政策課
					介護離職防止に向けた相談体制等の充実	4 認知症施策推進プロジェクト		地域包括支援センター活動推進事業費	健康福祉部	長寿福祉課
						4 認知症施策推進プロジェクト		一般介護予防事業費	健康福祉部	長寿福祉課
		2	高齢者が生き生きと活躍する仕組みづくり	○	高齢者の健康づくり及び介護予防の推進	4 認知症施策推進プロジェクト		高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費	健康福祉部	長寿福祉課
					生活習慣病等の重症化予防や口腔機能向上のための保健指導等の充実	4 認知症施策推進プロジェクト		高齢者労働能力活用事業費	健康福祉部	長寿福祉課
					高齢者の就労機会確保に向けた支援			高齢者労働能力活用事業費	健康福祉部	長寿福祉課
								老人クラブ活動助成事業費	健康福祉部	長寿福祉課
					働く場・生きがいづくりの場の提供			老人福祉センター運営事業費	健康福祉部	介護・福祉施設課
		3	介護サービス基盤の整備	○	介護人材の確保及び定着に向けた支援			介護人材確保対策事業費	健康福祉部	介護・福祉人材確保対策室
				○	介護保険施設等の施設整備等への支援			地域密着型サービス施設整備補助事業費	健康福祉部	介護・福祉施設課
					「介護の仕事」や「介護職」の社会的な重要性や魅力の発信			介護人材確保対策事業費	健康福祉部	介護・福祉人材確保対策室
					入所・居住系施設サービスの整備			介護保険施設整備補助事業費	健康福祉部	介護・福祉施設課
					地域密着型サービスの整備			地域密着型サービス施設整備補助事業費	健康福祉部	介護・福祉施設課
								障害者支援施設整備事業費	健康福祉部	介護・福祉施設課
5	障害者福祉の充実と社会参加の促進	1	障害福祉サービス等の充実	○	重度障害のある人に対応できる日中、住まいの場の充実			障害者相談支援事業費	健康福祉部	障害福祉課
				○	相談支援を行う事業所の体制強化			重度障害者地域包括支援事業費	健康福祉部	障害福祉課
					重症心身障害児者や医療的ケアを必要とする人、強度行動障害を呈する人への支援の充実			意思疎通支援事業費	健康福祉部	障害福祉課
					情報アクセシビリティの向上		○	障害福祉サービス事業所等運営補助事業費	健康福祉部	障害福祉課
		2	障害者の就労の支援	○	障害者の就労を支援する法人や障害者が働く事業所の運営支援			働き・暮らし応援センター運営補助事業費	健康福祉部	障害福祉課
								社会的事業所等補助事業費	健康福祉部	障害福祉課
								障害者日中活動の場支援事業費	健康福祉部	障害福祉課
				○	就労の訓練や定着を支援する障害福祉サービス等の提供			就労継続・就労移行支援サービス事業費	健康福祉部	障害福祉課
					優先調達の推進			一般行政推進費	総務部	契約検査課
					市の機関における障害者雇用の促進			障害者雇用促進事業費	総務部	事務サポートセンター
								バリアフリー化推進事業	建設部	地域交通政策課
		3	障害者に配慮したバリアフリー化の推進	○	公共施設等のバリアフリー化の推進	2 市役所庁舎整備プロジェクト		障害に対する正しい知識の普及	健康福祉部	障害福祉課
					障害に対する正しい知識の普及			障害のある人となない人との交流の場の充実	健康福祉部	障害福祉課
					障害のある人となない人との交流の場の充実			バリアフリー化推進事業	建設部	地域交通政策課
					「心のバリアフリー」の推進					

施策		番号	取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課							
番号	部局名									所属名							
6	地域福祉の推進と社会保 障制度の安定運営	1	地域福祉の推進	○	相談を包括的に受けとめ、支援機関が連携して相談者の課題を解決するための仕組みづくり	4 認知症施策推進プロジェクト			合理的配慮の提供事例集の活用	健康福祉部	障害福祉課						
						4 認知症施策推進プロジェクト			生活困窮者自立支援事業費	健康福祉部	福祉政策課						
				○	地域、支援機関、事業者、行政等の官民が連携する仕組みづくり	4 認知症施策推進プロジェクト			重層的支援体制整備事業費	健康福祉部	重層的支援推進室						
						4 認知症施策推進プロジェクト			生活困窮者自立支援事業費	健康福祉部	福祉政策課						
					地域福祉の担い手の確保・育成	4 認知症施策推進プロジェクト	○		生活困窮者自立支援事業費	健康福祉部	福祉政策課						
						4 認知症施策推進プロジェクト	○		重層的支援体制整備事業費	健康福祉部	重層的支援推進室						
						4 認知症施策推進プロジェクト	○		民生委員児童委員活動推進事業費	健康福祉部	福祉政策課						
					成年後見制度の利用促進	4 認知症施策推進プロジェクト			成年後見制度利用支援事業費	健康福祉部	福祉政策課						
				2	自立支援の推進	○	自立支援員による生活困窮者への自立支援プログラムの実施				生活保護自立促進等事業	健康福祉部	生活福祉課				
								○	母子家庭等就業・自立支援センター事業による就業支援			母子家庭等就業・自立支援センター運営事業費	こども未来部	子育て支援給付課			
			生活保護制度の適正な運用					生活保護自立促進等事業	健康福祉部	生活福祉課							
			生活困窮世帯の子どもの学習・生活支援					生活困窮者自立支援事業費	健康福祉部	福祉政策課							
						生活困窮者自立促進事業	健康福祉部	生活福祉課									
			児童扶養手当等の支給					児童扶養手当支給事業費	こども未来部	子育て支援給付課							
		3	暮らしの安心と健康を支える 基盤の安定	○	医療保険及び介護保険の安定運営				管理運営事業費	健康福祉部	介護保険課						
									後期高齢者医療管理運営事業費	健康福祉部	保険年金課						
						○			賦課徴収事業費	健康福祉部	介護保険課						
						○			認定審査会運営事業費	健康福祉部	介護保険課						
						○			認定調査事業費	健康福祉部	介護保険課						
									居宅介護サービス給付費	健康福祉部	介護保険課						
									施設介護サービス給付費	健康福祉部	介護保険課						
									居宅介護福祉用具購入費	健康福祉部	介護保険課						
									居宅介護住宅改修費	健康福祉部	介護保険課						
									居宅介護サービス計画費	健康福祉部	介護保険課						
									地域密着型介護サービス費	健康福祉部	介護保険課						
									介護予防サービス給付費	健康福祉部	介護保険課						
									介護予防福祉用具購入費	健康福祉部	介護保険課						
									介護予防住宅改修費	健康福祉部	介護保険課						
									介護予防サービス計画費	健康福祉部	介護保険課						
									地域密着型介護予防サービス費	健康福祉部	介護保険課						
									高額介護サービス費	健康福祉部	介護保険課						
									高額介護予防サービス費	健康福祉部	介護保険課						
									審査支払手数料	健康福祉部	介護保険課						
									高額医療合算介護サービス費	健康福祉部	介護保険課						
									国民健康保険管理運営事業費	健康福祉部	保険年金課						
									高額医療合算介護予防サービス費	健康福祉部	介護保険課						
								○	国民健康保険料滞納整理事業費	健康福祉部	保険年金課						
									特定入所者介護サービス費	健康福祉部	介護保険課						
									特定入所者介護予防サービス費	健康福祉部	介護保険課						
									医療費適正化対策事業費	健康福祉部	保険年金課						
									福祉用具・住宅改修支援事業費	健康福祉部	介護保険課						
							健診データやレセプトデータを活用した健康課題の明確化				保健事業費	健康福祉部保健所	健康推進課				
							特定健康診査・特定保健指導				特定健診・保健指導事業費	健康福祉部保健所	健康推進課				
						7	生涯にわたる健康づくりの 推進	1	生活習慣病予防と健康寿 命の延伸	○	がん検診の受診率の向上				がん検診推進事業費	健康福祉部保健所	健康推進課
										○	歯周病検診の実施				歯科保健推進事業費	健康福祉部保健所	健康推進課
											がん予防に関する知識の普及・啓発				がん対策推進事業費	健康福祉部保健所	健康推進課
			歯と口腔の健康教育	4 認知症施策推進プロジェクト							歯科保健推進事業費	健康福祉部保健所	健康推進課				

施策		取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課	
番号									部局名	所属名
				健康寿命の延伸に関する知識の普及・啓発	4 認知症施策推進プロジェクト			健康教育相談事業費	健康福祉部保健所	健康推進課
				がん患者等に対する支援				がん対策推進事業費	健康福祉部保健所	健康推進課
				地域、企業・職域団体や関係機関等との連携による健康づくり活動				がん対策推進事業費	健康福祉部保健所	健康推進課
				学校給食を通じた食育指導の充実				学校給食総務費	教育委員会	学校給食課
		2	食育の推進	食生活の改善に関する知識の普及・啓発				食環境整備事業費	健康福祉部保健所	衛生課
				地域の食文化の継承				食環境整備事業費	健康福祉部保健所	衛生課
				精神疾患、依存症、発達障害等の生きづらさを抱える人への支援				精神保健福祉事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
		3	心の健康づくりの推進	メンタルヘルスに関する知識の普及・啓発				精神保健福祉事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
				精神障害者等に対応した地域包括ケアシステムの構築				精神保健福祉事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
				精神障害者の早期受診や受診中断者への支援				精神保健福祉事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
				自殺対策連絡協議会、自殺対策研修会の開催				精神保健福祉事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
				いのちをつなぐ相談員の派遣				精神保健福祉事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
				難病患者を対象とした医療講演会、交流会の開催				難病患者地域支援対策推進事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
8	地域医療と保健衛生の確保	1	地域医療の充実	訪問診療や訪問看護体制の強化				地域医療推進事業	健康福祉部保健所	地域医療政策課
				救急医療体制の確保				医療確保対策事業	健康福祉部保健所	地域医療政策課
				地方独立行政法人市立大津市民病院の支援				市立大津市民病院運営費負担金	健康福祉部保健所	地域医療政策課
		2	健康危機管理対策の推進	高齢者施設、保育施設等における感染症発生の予防及びまん延の防止				感染症予防事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
				県や医療機関等との連携強化及び訓練				健康危機管理体制整備事業	健康福祉部保健所	保健総務課
				健康危機に関するリスクコミュニケーションの推進				食品衛生啓発事業費	健康福祉部保健所	衛生課
				感染症患者の移送体制の確保				感染症予防事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
				災害対策備品・備蓄医療品の維持管理				感染症予防事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
				新興感染症等の発生に備えた人材育成				健康危機管理体制整備事業	健康福祉部保健所	保健総務課
				食中毒の発生防止				検査施設管理運営事業費	健康福祉部保健所	衛生課
								感染症予防事業費	健康福祉部保健所	保健予防課
								食品衛生監視指導事業費	健康福祉部保健所	衛生課
								食品衛生啓発事業費	健康福祉部保健所	衛生課
								食品衛生自主管理推進事業費	健康福祉部保健所	衛生課
								衛生検査事業費	健康福祉部保健所	衛生課
		3	動物愛護の推進	犬猫等の適正飼育の普及啓発				動物愛護管理事業費	健康福祉部保健所	動物愛護センター
				地域猫活動の支援				地域猫活動支援事業費	健康福祉部保健所	動物愛護センター
				関係者間の連携の推進				-	健康福祉部保健所	動物愛護センター
9	生涯学習の推進	1	学びの環境づくり	熱心まちづくり出前講座の実施	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			生涯学習推進事業費	教育委員会	生涯学習課
				オンライン講座の実施	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			公民館講座等開設費	教育委員会	生涯学習課
					3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			生涯学習推進事業費	教育委員会	生涯学習課
				幅広い図書資料の収集、保存及び提供	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト	○		図書館資料整備事業	教育委員会	図書館
				各種講座の実施	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			公民館講座等開設費	教育委員会	生涯学習課
				図書館機能の充実				図書館運営維持管理事業	教育委員会	図書館
								北図書館運営維持管理事業	教育委員会	北図書館
								和邇図書館運営維持管理事業	教育委員会	和邇図書館
		2	学びを広げ深める支援	リカレント教育の充実				公民館講座等開設費	教育委員会	生涯学習課
				文化祭や美術展等の開催支援				市展・文化祭・写真展等事業費	市民部	文化振興課
				ボランティア指導者を対象としたスキルアップ研修会の実施				生涯学習センター管理運営事業費	教育委員会	生涯学習センター
				生涯学習センター等の活用推進				生涯学習センター管理運営事業費	教育委員会	生涯学習センター
				学習成果を生かして活動する市民への支援				生涯学習センター管理運営事業費	教育委員会	生涯学習センター
				生涯学習専門員等のコーディネート能力の向上				公民館講座等開設費	教育委員会	生涯学習課
10	地域コミュニティの維持・活性化	1	地域コミュニティの活性化の支援	地域のまちづくり活動に合わせた取組と支援				協働のまちづくり推進事業費	市民部	自治協働課
								まちづくり協議会設立運営支援事業費	市民部	自治協働課
								コミュニティセンター管理運営事業費	市民部	自治協働課
								自治会育成事業費	市民部	自治協働課

施策		番号	取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課	
番号	部局名									所属名	
			2 市民協働の推進	○	自治会活動のデジタル化支援				自治会育成事業費	市民部	自治協働課
					地域と連携した自治会加入促進				自治会育成事業費	市民部	自治協働課
					市民センターの活用の推進				コミュニティセンター管理運営事業費	市民部	自治協働課
					まちづくりに主体的に取り組む人材の育成				協働のまちづくり推進事業費	市民部	自治協働課
									まちづくり協議会設立運営支援事業費	市民部	自治協働課
									おおつ学推進事業費	教育委員会	生涯学習課
									社会教育関係団体等推進事業費	教育委員会	生涯学習課
									家庭・地域教育推進事業費	教育委員会	生涯学習課
									協働のまちづくり推進事業費	市民部	自治協働課
					協働を進める三者委員会による協働施策の推進				学校支援総合推進事業（小・中学校）	教育委員会	学校教育課
					コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進【再掲】					教育委員会	学校教育課
					児童生徒の地域活動への参加促進				学校支援総合推進事業（小・中学校）	教育委員会	学校教育課
3 高校生や大学生との連携	○	高校生や大学生による地域課題解決に向けた提案事業の充実						大学連携関連事業費	政策調整部	企画調整課	
								協働のまちづくり推進事業費	市民部	自治協働課	
								大学連携関連事業費	政策調整部	企画調整課	
								協働のまちづくり推進事業費	市民部	自治協働課	
			高等学校や大学との協力関係の推進					協働のまちづくり推進事業費	市民部	自治協働課	
11	人権及び平和意識の高揚 と男女共同参画の推進		1 人権啓発の推進	○	市民との協働による人権学習				人権・生涯学習推進事業	教育委員会	生涯学習課
				○	人権啓発紙の発行や街頭啓発				人権・生涯学習推進事業	教育委員会	生涯学習課
					関係団体との連携による人権学習機会の提供				人権啓発推進事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
					人権標語、作文等の募集				人権・生涯学習推進事業	教育委員会	生涯学習課
					人権擁護委員等による人権相談				人権・生涯学習推進事業	教育委員会	生涯学習課
					人権研修会の開催				人権啓発推進事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
					人権研修会の開催				人権・生涯学習推進事業	教育委員会	生涯学習課
					人権啓発推進事業				人権啓発推進事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
			2 平和意識の高揚	○	平和イベントの開催				平和啓発推進事業費	総務部	総務課
					市ホームページ等での啓発				平和啓発推進事業費	総務部	総務課
			3 男女共同参画の推進	○	男性の家事、育児及び介護への参画促進				男女共同参画推進事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
				○	政策や方針決定過程への女性の参画促進				男女共同参画センター管理運営事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
					男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発		○		男女共同参画推進事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
						○		男女共同参画推進事業	政策調整部	人権・男女共同参画課	
					男女共同参画センターの機能の充実				男女共同参画センター管理運営事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
					市民団体等との連携の推進				男女共同参画推進事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
					働きやすい職場づくりに向けた事業者への啓発				男女共同参画センター管理運営事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
									男女共同参画推進事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
					性的指向やジェンダーアイデンティティの多様性に関する理解促進と相談支援				男女共同参画推進事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
									男女共同参画センター管理運営事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
					配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等にかかる取組の推進				男女共同参画推進事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
									男女共同参画センター管理運営事業	政策調整部	人権・男女共同参画課
12	観光・MICEの推進		1 「大津ならではの魅力」発信と観光誘客	○	テーマ性のあるコンテンツの造成	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			観光交流推進事業	産業観光部	観光振興課
				○	ターゲットに合わせた媒体・手法によるプロモーションの実施	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			観光交流推進事業	産業観光部	観光振興課
					付加価値の高いコンテンツの充実	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			観光交流推進事業	産業観光部	観光振興課
					歴史・文化・自然を生かした体験型コンテンツの提供	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			観光交流推進事業	産業観光部	観光振興課
					他地域やDMOとの広域連携の推進	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			観光振興事業	産業観光部	観光振興課
			2 MICEの誘致	○	主催者への誘致活動と支援の充実				MICE推進事業	産業観光部	MICE推進室
					MICEに関する情報発信				MICE推進事業	産業観光部	MICE推進室
					関連事業者との連携の促進				MICE推進事業	産業観光部	MICE推進室
			3 観光基盤の整備の促進	○	情報提供機会の拡大	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			観光交流推進事業	産業観光部	観光振興課
				○	市有観光施設の魅力増進	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			指定管理施設管理運営事業	産業観光部	観光振興課
					多言語対応の促進	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			インバウンド国際観光推進事業	産業観光部	MICE推進室

施策		番号	取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課	
										部局名	所属名
					持続可能な観光推進のための環境整備	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			観光施設維持補修事業	産業観光部	観光振興課
					ボランティアガイド・通訳ガイドの育成	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			インバウンド国際観光推進事業	産業観光部	MICE推進室
13	まちの魅力を生かしたにぎわいの創出	1	なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクトの推進	○ ○	大津湖岸なぎさ公園の充実 大津駅から湖岸、まちなかへの動線づくりの推進 官民連携によるにぎわいの創出 MICEの誘致 新しい琵琶湖文化館との連携 県や関係機関等との連携				なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクト事業 都市再生促進事業 都市再生促進事業 MICE推進事業 都市再生促進事業 都市再生促進事業	都市計画部 都市計画部 都市計画部 産業観光部 都市計画部 都市計画部	公園緑地課 都市魅力創造課 都市魅力創造課 MICE推進室 都市魅力創造課 都市魅力創造課
		2	歴史まちづくりの推進	○ ○	地域主体の歴史まちづくり活動への支援 歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備 大津市歴史的風致維持向上計画の重点区域におけるエリア部会への支援 歴史的風致形成建造物の修理への補助 まちなみ修景整備への補助 大津まちなか大学の開催				歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業 歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業 歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業 歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業 歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業 歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業	都市計画部 都市計画部 都市計画部 都市計画部 都市計画部 都市計画部	都市計画課 都市計画課 都市計画課 都市計画課 都市計画課 都市計画課
		3	鉄道駅周辺の土地利用との連携	○	周辺土地所有者と連携した膳所駅南側駅前広場の検討 大津駅前周辺の活用促進 瀬田駅前広場の機能性向上				膳所駅周辺整備推進事業 都市再生促進事業 道路新設改良事業（一般）	都市計画部 都市計画部 建設部	都市魅力創造課 都市魅力創造課 道路建設課
14	多文化共生・国際理解の推進	1	多文化共生の推進	○	行政の窓口や相談業務における外国人市民へのコミュニケーション支援 多文化共生に対する理解の推進 多言語による行政情報の整備と発信 多文化共生の担い手づくりの推進				多文化共生推進事業 多文化共生推進事業 多文化共生推進事業 多文化共生推進事業	政策調整部 政策調整部 政策調整部 政策調整部	多文化共生・国際室 多文化共生・国際室 多文化共生・国際室 多文化共生・国際室
		2	国際理解の推進	○	国際理解を深める機会の提供 国際交流を通じた国際理解の推進 姉妹都市・友好都市等との国際交流の促進				国際親善推進事業 国際親善推進事業 国際親善推進事業	政策調整部 政策調整部 政策調整部	多文化共生・国際室 多文化共生・国際室 多文化共生・国際室
15	自然環境の保全	1	琵琶湖を始めとする水環境の保全	○ ○	琵琶湖、河川等での環境保全活動の支援と推進 水再生センターの改築更新 河川水質の常時監視の実施				環境保全市民運動推進費 -	環境部 企業局	環境政策課 水再生センター
		2	生物多様性の保全	○	琵琶湖や里山における保全活動の促進 環境活動団体との連携 自然再生活動の推進 人と自然の触れ合いの場の確保 大津湖岸なぎさ公園の改築・保全				公害監視調査事業費 環境保全市民運動推進費 環境企画推進事業費 環境保全市民運動推進費 都市公園緑地施設等維持管理事業費 なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクト事業費	環境部 環境部 環境部 環境部 都市計画部 都市計画部	環境政策課 環境政策課 環境政策課 環境政策課 公園緑地課 公園緑地課
		3	「環境人」の育成の推進	○ ○	自然体験型学習の推進 環境学習指導者の育成 教育機関等による幼少期からの環境学習の推進 民間団体、事業者、有識者団体等の多様な主体との連携 市民参加型の身近な環境調査の実施			○	環境企画推進事業費 環境人育成事業費 体験的学習推進事業 学校支援総合推進事業費〔幼稚園〕 環境人育成事業費 環境情報システム整備事業費	環境部 環境部 教育委員会 こども未来部 環境部 環境部	環境政策課 環境政策課 学校教育課 幼保支援課 環境政策課 環境政策課
16	歴史文化遺産の保存・活用	1	文化財の調査と保存	○ ○ ○	歴史文化遺産の調査、指定及び登録 指定及び登録した文化財の保存修理や管理への支援 坂本城跡の適切な保存と活用 資料の収集保管・研究活動の推進 歴史文化遺産のデジタル化 登録有形文化財建造物申請・修理への支援	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			文化財指定推進事業費 文化財保存修理等補助事業費 坂本城跡整備事業費 歴史博物館資料調査・収集事業費 歴史博物館資料調査・収集事業費 文化財保存修理等補助事業費	市民部 市民部 市民部 市民部 市民部 市民部	文化財保護課 文化財保護課 文化財保護課 歴史博物館 歴史博物館 文化財保護課
					史跡等の公有化・整備の推進	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			市内史跡等整備事業費	市民部	文化財保護課
		2	歴史文化遺産の活用と魅力発信	○ ○	文化財鑑賞機会の提供 歴史文化遺産の情報発信 大津三大祭等、観光資源となる文化財への支援 収蔵品の充実と保存・活用 地域の歴史文化に関する講座の開催 地域での郷土学習の支援	3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト 3 坂本城跡を生かした歴史まちづくりプロジェクト			歴史博物館企画展示事業費 博物館普及啓発事業費 文化財保存修理等補助事業費 歴史博物館資料調査・収集事業費 博物館普及啓発事業費 地域の魅力再発見講座 博物館普及啓発事業費	市民部 市民部 市民部 市民部 市民部 市民部 市民部	歴史博物館 歴史博物館 文化財保護課 歴史博物館 歴史博物館 文化財保護課 歴史博物館

施策		取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課	
番号	部局名								所属名	
		3	地域の歴史文化遺産の担い手づくり	○	小中学生の郷土学習機会の提供			博物館普及啓発事業費	市民部	歴史博物館
					小学校等の体験学習（火おこし体験等）			文化財保護管理運営事業費	市民部	文化財保護課
					伝統文化親子教室の開催			埋蔵文化財調査センター管理運営事業費	市民部	文化財保護課
					大津まちなか大学の開催			文化振興事業費	市民部	文化振興課
					おおつ学の開催			歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業費	都市計画部	都市計画課
					市内の文化団体の活動支援			おおつ学推進事業費	教育委員会	生涯学習課
								文化振興事業費	市民部	文化振興課
17	古都にふさわしい景観づくり	1	次代に引き継ぐ景観づくり	○	歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備【再掲】			歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業	都市計画部	都市計画課
				○	伝統的建造物群保存地区内における修理・修景事業への支援			伝統的建造物群保存対策推進事業	市民部	文化財保護課
					大津市歴史的風致維持向上計画の重点区域におけるエリア部会への支援【再掲】			歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業	都市計画部	都市計画課
					歴史的風致形成建造物の修理への補助【再掲】			歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業	都市計画部	都市計画課
					まちなみ修景整備への補助【再掲】			歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業	都市計画部	都市計画課
					大津まちなか大学の開催【再掲】			歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業	都市計画部	都市計画課
					景観啓発事業			都市景観形成推進事業	都市計画部	都市計画課
					草津市との広域景観連携の推進			都市景観形成推進事業	都市計画部	都市計画課
		2	良好な景観形成のための誘導	○	景観計画及びガイドラインに基づく規制誘導			都市景観形成推進事業	都市計画部	都市計画課
				○	大津市屋外広告物条例に基づく規制誘導			屋外広告物景観推進事業	都市計画部	都市計画課
					景観アドバイス制度の活用促進			都市景観形成推進事業	都市計画部	都市計画課
					古都保存法に基づく規制誘導			都市景観形成推進事業	都市計画部	都市計画課
					大津市風致地区内における建築物等の規制に関する条例に基づく規制誘導			都市景観形成推進事業	都市計画部	都市計画課
					違反広告物対策の実施			屋外広告物景観推進事業	都市計画部	都市計画課
18	スポーツの推進	1	スポーツ活動の推進	○	関係団体、大学等との連携			大津の特長を活かしたスポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
				○	生涯スポーツの推進			生涯スポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
					誰もが参加できるスポーツイベントの開催支援			生涯スポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
					国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催			国スポ・障スポ大会開催事業費	市民部	スポーツ課
					競技スポーツの支援			地域スポーツ活動推進事業	市民部	スポーツ課
					市民体育館、市民運動広場等の充実	○		スポーツ施設管理運営事業	市民部	スポーツ課
					スポーツに関する情報の提供			-	市民部	スポーツ課
		2	スポーツを支える人材の育成と支援	○	スポーツ推進委員や子どものスポーツ指導者の育成・充実			生涯スポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
					スポーツ指導者の育成・充実			次世代のスポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
					指導者を対象とした講習会や研修会の実施			生涯スポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
					スポーツを支える人材の活躍の場づくり			次世代のスポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
					指導者を対象とした講習会や研修会の実施			生涯スポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
					スポーツを支える人材の活躍の場づくり			-	市民部	スポーツ課
		3	子どもの運動能力の向上	○	幼少期から体を動かす機会の充実			次世代のスポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
					幼少期の基礎体力づくりの支援			次世代のスポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
					地域や大学と連携した子どもの運動・スポーツ指導の推進			次世代のスポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
								学校体育指導推進事業（中学校）	教育委員会	学校教育課
					児童・生徒の運動の機会づくり	○		次世代のスポーツ推進事業	市民部	スポーツ課
						○		学校体育指導推進事業（小学校）	教育委員会	学校教育課
19	文化・芸術活動の推進	1	文化・芸術に親しむ環境づくり	○	子どもや若年層が文化・芸術活動に参加する機会の拡大			文化振興事業費	市民部	文化振興課
				○	市と県の文化施設の連携による文化・芸術に親しむ機会の充実			文化振興事業費	市民部	文化振興課
				○	情報発信の強化			文化振興事業費	市民部	文化振興課
					文化に親しむ機会の充実と多様な文化活動の促進			文化振興事業費	市民部	文化振興課
					優れた文化・芸術作品を鑑賞する場と機会の充実			市展・文化祭・写真展等事業費	市民部	文化振興課
					文化・芸術活動への支援			文化振興事業費	市民部	文化振興課
					文化・芸術を支える人材の育成			文化振興事業費	市民部	文化振興課
					文化施設の利用の促進			文化振興事業費	市民部	文化振興課
		2	大河ドラマ「光る君へ」のレガシーの活用	○	短歌を始めとする文学に親しむ機会の提供			市展・文化祭・写真展等事業費	市民部	文化振興課
				○	古典文学に関わる取組に対する支援			文化振興事業費	市民部	文化振興課
					短歌・俳句大会の開催			市展・文化祭・写真展等事業費	市民部	文化振興課
					回遊型コラボレーション事業の実施			文化振興事業費	市民部	文化振興課
					講座やワークショップ			文化振興事業費	市民部	文化振興課
					平安文化に関する体験事業の検討			文化振興事業費	市民部	文化振興課
					学校での歴史文化等に関する地域学習			学校支援総合推進事業費	教育委員会	学校教育課

施策		取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課	
番号									部局名	所属名
20	災害に強いまちづくりの推進	1 建物や環境の安全性の確保	☐	既存建築物耐震化の促進				耐震改修促進事業費	都市計画部	建築指導課
				河川の改修				河川改修事業費(一般)	建設部	道路・河川管理課
				防災重点農業用ため池の防災対策				ため池整備事業費	産業観光部	田園づくり振興課
				アンダーパス等の安全対策				市道路線管理事業費	建設部	道路・河川管理課
				急傾斜地崩壊防止事業の推進				急傾斜地崩壊対策事業費	建設部	道路・河川管理課
				盛土規制法の着実な運用と大規模盛土造成地の調査・経過観察				宅地耐震化推進事業	都市計画部	開発調整課
				市街地の浸水防除を目的とした雨水渠整備				-	企業局	下水道整備課
				生活道路の整備の促進				生活道路整備促進事業費	都市計画部	建築指導課
				県、地域と連携した地すべり防止対策の促進				地すべり防止事業費	産業観光部	田園づくり振興課
	2 地域防災力の向上	☐	☐	業務継続計画等の各種計画の更新及び充実				防災事業費(R7は予算なし)	総務部	危機・防災対策課
				自主防災組織と関係団体等との連携体制の強化				個別避難計画作成推進事業費	総務部	危機・防災対策課
				庁舎整備基本計画の策定及び計画に基づく取組の推進	2 市役所庁舎整備プロジェクト			自主防災組織等育成事業費	消防局	予防課
				防災士の養成				庁舎整備事業費	総務部	庁舎整備課
				学校における防災教育・防災対策の実施				緊急防災対策推進事業費	総務部	危機・防災対策課
				市民主体の防災訓練				小学校大規模改造事業費	教育委員会	教育総務課
				消防団員の確保				中学校大規模改造事業費	教育委員会	教育総務課
				ハザードマップ・防災カルテの更新				自主防災組織等育成事業費	消防局	予防課
				備蓄品の確保、充実				団員消防活動費	消防局	消防総務課
		☐	☐	災害時用公衆電話の導入				団員防火衣等更新事業費	消防局	消防総務課
				地区防災計画の策定支援				緊急防災対策推進事業費	総務部	危機・防災対策課
				災害時における情報伝達ツール等の充実				防災事業費	総務部	危機・防災対策課
				総合防災情報システムの充実				防災事業費	総務部	危機・防災対策課
				防災行政無線の適正管理				緊急防災対策推進事業費(R7は予算なし)	総務部	危機・防災対策課
		3 災害情報基盤の整備	☐	生活安全ポータルサイトの活用				緊急防災対策推進事業費	総務部	危機・防災対策課
				犯罪被害者等に寄り添った支援				情報通信基盤整備事業費	総務部	危機・防災対策課
				地域ぐるみの防犯体制の推進				防災行政無線管理事業費	総務部	危機・防災対策課
				防犯協会、自主防犯活動団体等の活動支援				防犯推進事業費	市民部	自治協働課
				地域による防犯カメラ設置の支援				犯罪被害者等見舞金支給事業費	市民部	自治協働課
				犯罪被害者等見舞金の給付				防犯推進事業費	市民部	自治協働課
				犯罪被害者支援の啓発活動				防犯推進事業費	市民部	自治協働課
				消費生活相談窓口及び消費者教育の充実				犯罪被害者等見舞金支給事業費	市民部	自治協働課
								消費者啓発事業	市民部	消費生活センター
21	安心して暮らせるまちづくりの推進	1 防犯活動の強化	☐	交通安全に対する啓発の実施				消費生活相談事業	市民部	消費生活センター
				道路及び交通安全施設(ガードレール等)の整備の推進				交通安全推進事業費	市民部	自治協働課
				交通安全条例に基づく交通安全対策の実施				学校安全管理事業費	教育委員会	児童生徒支援課
								交通安全施設整備費	建設部	道路・河川管理課
								交通安全推進事業費	市民部	自治協働課
								道路維持修繕事業費	建設部	道路・河川管理課
								交通安全施設整備費	建設部	道路・河川管理課
								学校安全管理事業費	教育委員会	児童生徒支援課
		2 交通安全の推進	☐	交通安全教室の実施				交通安全推進事業費	市民部	自治協働課
				交差点や施設敷地の出入口等における見通しの確保				道路維持修繕事業費	建設部	道路・河川管理課
				道路照明灯の整備充実とLED化の推進				道路照明灯LED化推進事業費	建設部	道路・河川管理課
				運転免許証返納者への支援				交通安全推進事業費	市民部	自治協働課
				情報通信機器の機能強化				通信機器等整備費	消防局	通信指令課
				事業所や危険物施設、住宅等における防火安全対策の推進				火災予防業務費	消防局	予防課
				災害対応能力の強化				消防車両等整備費	消防局	警防課
								消防車両等維持管理費	消防局	警防課
								特殊災害活動体制整備事業費	消防局	警防課
								大規模災害活動対応事業費	消防局	警防課
								消防救助業務費	消防局	警防課
		3 消防・救急体制の充実	☐	火災予防体制の充実強化				火災予防業務費	消防局	予防課
				救命率の向上と応急手当普及啓発活動の推進				救急高度化推進事業費	消防局	救急高度化推進室
								救急業務費	消防局	救急高度化推進室

施策		番号	取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課	
番号	部局名									所属名	
					消防防災施設の整備と東消防署整備の検討				消防施設維持補修費	消防局	消防総務課
									分団詰所等維持補修費	消防局	消防総務課
									消防水利施設整備費	消防局	警防課
					消防車両・消防資機材の計画的な更新				消防水利施設維持管理費	消防局	警防課
									消防車両等整備費	消防局	警防課
22	ライフラインの確保	1	ライフラインの適正な更新	○	更新改良に伴う水道施設の規模の適正化			○	-	企業局	水道計画管理課
				○	水再生センターの改築更新【再掲】				-	企業局	浄水施設課
					ガス施設の計画的な更新による経年化対策と維持管理費用の縮減				-	企業局	水再生センター
									-	企業局	ガス計画整備課
					施設管理におけるデジタル技術の活用の促進		○		-	企業局	ガス管理課
							○		-	企業局	ガス管理課
									-	企業局	デジタル推進室
		2	災害時におけるライフラインの確保	○	水道管や水道施設、ガス導管の耐震化				-	企業局	水道計画管理課
									-	企業局	ガス計画整備課
									-	企業局	浄水施設課
				○	下水道管や下水道施設の耐震化				-	企業局	下水道整備課
									-	企業局	水再生センター
				○	受援計画の検証と見直し				-	企業局	企業戦略・危機対策室
					発電機車配備による水道施設の停電対策				-	企業局	浄水施設課
					下水道施設の耐水化・非常用電源設置				-	企業局	水再生センター
					ガス導管のループ化(環状化)				-	企業局	ガス計画整備課
					地震時にガス供給を緊急停止する地域ブロック割の細分化				-	企業局	ガス計画整備課
									-	企業局	ガス管理課
					他関係機関との合同訓練等平時からの連携強化				-	企業局	企業戦略・危機対策室
									-	企業局	企業総務課
									-	企業局	ガス管理課
									-	企業局	下水道計画課
23	持続可能で活力ある地域形成	1	移住・定住の促進	○	多様な媒体による情報発信				企画調整費	政策調整部	企画調整課
					地域主体、各団体の取組への支援				企画調整費	政策調整部	企画調整課
					移住セミナー・相談会の開催				企画調整費	政策調整部	企画調整課
					移住者と移住希望者との交流会の開催				企画調整費	政策調整部	企画調整課
		2	空き家の有効活用	○	定住促進リフォーム事業				空家等対策事業	都市計画部	住宅政策課
					空き家バンクの活用の促進				空家等対策事業	都市計画部	住宅政策課
					空家等活用促進区域の設定に向けての調査・研究				空家等対策事業	都市計画部	住宅政策課
		3	個性や資源を生かした地域形成	○	土地利用に即した用途地域の見直し				都市計画施策調整事業	都市計画部	都市計画課
				○	農林業の振興等による中山間地域における活性化活動				遊休農地解消対策事業	産業観光部	農林水産課
					持続可能な地域づくり				都市計画施策調整事業	都市計画部	都市計画課
					湖西台地域の活用に向けた事業者との連携の推進				都市計画施策調整事業	都市計画部	都市計画課
					棚田等の保全と棚田地域の振興を図るための支援				遊休農地解消対策事業	産業観光部	農林水産課
24	交通ネットワークの充実	1	地域公共交通の維持・確保	○	路線バス運行等の支援				公共輸送対策推進事業	建設部	地域交通政策課
					デマンド型乗合タクシーの運行		○		公共輸送対策推進事業	建設部	地域交通政策課
		2	鉄道駅等のバリアフリー化の推進	○	JR湖西線のエレベーター未整備駅におけるバリアフリー化の推進				バリアフリー化推進事業	建設部	地域交通政策課
				○	道路のバリアフリー化の推進				人にやさしい道づくり事業	建設部	道路・河川管理課
					ノンステップバスの導入支援				人にやさしい車両導入促進事業費	建設部	地域交通政策課
		3	道路交通ネットワークの充実	○	広域幹線道路の整備の促進				広域道路事業調整費	建設部	広域事業室
				○	地域幹線道路や駅前広場、生活道路の整備の推進				道路新設改良事業費(一般)	建設部	道路建設課
									都市計画道路3・4・9号馬場皇子が丘線(北国町工区)	建設部	道路建設課
					都市計画道路 3・4・9 号、3・4・46 号、3・4・73 号、3・5・101 号等の整備の推進				都市計画道路3・4・46号比叡辻日吉線	建設部	道路建設課
									道路新設改良事業費(一般)	建設部	道路建設課
									都市計画道路3・5・101号本堅田衣川線	建設部	道路建設課
					市道幹2028号線、市道幹1009号線の整備の推進				(国補)市道幹2028号線道路改良事業費	建設部	道路建設課
									(国補)市道幹1009号線道路改良事業費	建設部	道路建設課
									道路新設改良事業費(一般)	建設部	道路・河川管理課
					道路河川・橋梁等の保全管理と長寿命化の推進				道路新設改良事業費(地元還元関連)	建設部	道路・河川管理課
									市道橋補修事業費	建設部	道路インフラ保全室
									道路等長寿命化推進費	建設部	道路・河川管理課
					瀬田駅前広場の機能性向上【再掲】				道路新設改良事業費(一般)	建設部	道路建設課
					市道拡幅事業整備指針等に基づく道路整備の推進				道路新設改良事業費(一般)	建設部	道路建設課

施策 番号		取組の方向性 番号	特に注力 する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課					
									部局名	所属名				
25	住環境の整備	1	マンション管理の適正化	○	マンション管理基礎セミナーの開催				分譲マンション管理支援事業費	都市計画部	住宅政策課			
					アドバイザー派遣制度の活用の促進				分譲マンション管理支援事業費	都市計画部	住宅政策課			
					管理計画認定制度の活用の促進				分譲マンション管理支援事業費	都市計画部	住宅政策課			
		2	空き家の適正管理	○	空家法に基づく特定空家・管理不全空家に対する対策の実施				空家等対策事業費	都市計画部	住宅政策課			
					空き家バンクの活用の促進【再掲】				空家等対策事業費	都市計画部	住宅政策課			
		3	市営住宅の適正管理	○ ○	市営住宅の管理戸数の適正化				住宅管理事業費	都市計画部	住宅政策課			
					市営住宅の効率的な管理				住宅管理事業費	都市計画部	住宅政策課			
					計画的な大規模改修工事の実施				市営住宅ストック総合改善事業費	都市計画部	住宅政策課			
					持続可能な住宅セーフティネットの構築				市営住宅ストック総合改善事業費	都市計画部	住宅政策課			
		26	商工業の振興	1	企業立地の促進	○	企業立地促進助成制度の活用の促進				企業立地活性化事業費	産業観光部	商工労働政策課	
企業立地や既存企業の新規設備投資の促進									企業立地活性化事業費	産業観光部	商工労働政策課			
本社機能移転促進助成制度の活用の促進									企業立地活性化事業費	産業観光部	商工労働政策課			
市内産業用地への企業誘致									企業立地活性化事業費	産業観光部	商工労働政策課			
2	中小企業・小規模企業の 活性化			○ ○ ○	人材確保・育成への支援				雇用対策事業費	産業観光部	商工労働政策課			
					金融機関と連携した取組の実施				商工業振興施策推進事業	産業観光部	商工労働政策課			
					商業地活性化に向けた支援				商店街活き活き対策事業費	産業観光部	商工労働政策課			
					実態把握、支援ニーズの把握と課題解決に向けた取組の推進				商工業振興施策推進事業	産業観光部	商工労働政策課			
					中小企業・小規模企業振興に関するネットワークづくり				商工業振興施策推進事業	産業観光部	商工労働政策課			
					産業化支援統括コーディネーター等による事業者支援				産学官ネットワーク事業	産業観光部	商工労働政策課			
					企業版夢づくりプロジェクト					産業観光部	商工労働政策課			
					生産性の向上に資する支援		○		商工業振興施策推進事業（デジタル化セミナー開催事業費補助金、生産性向上推進事業費補助金）	産業観光部	商工労働政策課			
					地場産品の発掘、開発支援				産学官ネットワーク事業	産業観光部	商工労働政策課			
					3	多様な主体と連携した起 業・創業支援	○ ○	産業競争力強化法に基づく創業支援等事業計画による創業支援の推進				商工業振興施策推進事業（創業促進事業費補助金事業）	産業観光部	商工労働政策課
								産業化支援コーディネーター派遣事業等による新産業の育成支援			○	産学官ネットワーク事業	産業観光部	商工労働政策課
								女性や若者を対象とした起業経営スクールの実施				産学官ネットワーク事業	産業観光部	商工労働政策課
大学インキュベーション施設等を活用したスタートアップ企業の育成									産学官ネットワーク事業（モノづくり人材育成事業費補助、インキュベーション施設賃借料補助）	産業観光部	商工労働政策課			
27	農林水産業の振興			1	農林水産業の振興	○	担い手の育成				活力あるむらづくり推進事業費	産業観光部	農林水産課	
											林業振興事業費	産業観光部	農林水産課	
											水産振興事業費	産業観光部	農林水産課	
		○	農地保全の推進と森林づくり(植林、間伐、下刈り)の促進						農地・水・環境保全向上対策事業費	産業観光部	農林水産課			
									間伐促進等森林整備事業費	産業観光部	農林水産課			
		○	鳥獣害対策の実施						鳥獣害対策強化事業費	産業観光部	農林水産課			
			ほ場整備の促進						ほ場整備事業費	産業観光部	田園づくり振興課			
			林道の管理等の実施						林道維持管理事業費	産業観光部	農林水産課			
		漁港、舟だまりの適正管理						漁港等水産施設管理事業費	産業観光部	農林水産課				
		漁業協同組合との協働による水産業の活性化						水産振興事業費	産業観光部	農林水産課				
		生鮮食料品の流通機能の確保						市場管理運営費	産業観光部	公設地方卸売市場管理課				
		市場の今後の運営方針の検討						市場管理運営費	産業観光部	公設地方卸売市場管理課				
		農林業の振興等による中山間地域における活性化活動【再掲】						遊休農地解消対策事業費	産業観光部	農林水産課				
		棚田等の保全と棚田地域の振興を図るための支援【再掲】						遊休農地解消対策事業費	産業観光部	農林水産課				
		2	地産地消の推進	○ ○	学校給食等での消費拡大				地産地消推進事業費	産業観光部	農林水産課			
					商工観光事業者や大学等の研究教育機関との連携				地産地消推進事業費	産業観光部	農林水産課			
					農林水産物の流通・販売の強化				地産地消推進事業費	産業観光部	農林水産課			
					農業体験学習機会の提供				農業体験推進事業費	産業観光部	農林水産課			
					地場産品のPRの実施				地産地消推進事業費	産業観光部	農林水産課			
					スマート農林水産業による省力化・高品質化の推進		○		地産地消推進事業費	産業観光部	農林水産課			
28	就労支援と労働環境の充 実	1	市内における就労の拡大	○	キャリア教育の推進				雇用対策事業費	産業観光部	商工労働政策課			
				○	高等学校と市内事業者との情報交換会の実施				雇用対策事業費	産業観光部	商工労働政策課			
					求職者ニーズに応じた就職支援				雇用対策事業費	産業観光部	商工労働政策課			
					労働局やハローワーク等と連携した就職支援				雇用対策事業費	産業観光部	商工労働政策課			
					滋賀県外国人材受入サポートセンターと連携した就職支援				雇用対策事業費	産業観光部	商工労働政策課			
					多様な人材の活躍の促進				雇用対策事業費	産業観光部	商工労働政策課			
					移動労働相談における就労相談の実施				雇用対策事業費	産業観光部	商工労働政策課			

施策		番号	取組の方向性	特に注力する取組	特に注力する取組・関連する取組又は事業	重点プロジェクト	DX関連 (デジタルトランス フォーメーション)	GX関連 (グリーントランス フォーメーション)	事務事業名称	担当課	
番号										部局名	所属名
				○	行政窓口や公共施設のキャッシュレス決済の拡充	2 市役所庁舎整備プロジェクト	○		情報政策推進事業	政策調整部	DX推進室
				○	デジタルデバイドの解消に向けた講習会の実施	2 市役所庁舎整備プロジェクト	○		地域情報化推進事業	政策調整部	情報政策課
					窓口BPR(業務の見直し)の推進	2 市役所庁舎整備プロジェクト	○		情報政策推進事業	政策調整部	DX推進室
					ペーパーレス化	2 市役所庁舎整備プロジェクト	○	○	情報政策推進事業	政策調整部	DX推進室
					DX人材の育成		○		情報政策推進事業	政策調整部	DX推進室
					公文書管理のデジタル化の推進	2 市役所庁舎整備プロジェクト	○			政策調整部	市政情報課
		2	データの利活用・EBPMの推進	○	データに基づく政策立案・評価・改善の実施		○		データ活用推進事業	政策調整部	DX推進室
					オープンデータの推進		○		データ活用推進事業	政策調整部	DX推進室
					専門機関との連携		○		データ活用推進事業	政策調整部	DX推進室
		3	市政情報の発信	○	広報おおつやホームページ、SNS等の充実				市政広報事業費	政策調整部	広報課
					組織的な情報発信力の強化				市政広報事業費	政策調整部	広報課
					デジタル媒体を活用した発信力の強化		○		広報おおつ発行事業費	政策調整部	広報課
					広聴の充実と対話の推進		○		広聴及び市民相談事業費	市民部	市民活動推進室
					コールセンター機能の充実				コールセンター管理運営事業費	市民部	市民活動推進室